

令和4年度
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
事業報告



社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会

令和4年度 事業報告

<令和4年4月1日～令和5年3月31日>

I 基本方針

～省略～

II 重点事業項目

1 地域福祉の推進

- (1) 福祉のまち推進事業の充実
- (2) ふれあい・いきいきサロン事業の拡充
- (3) 福祉除雪事業の充実

2 ボランティア活動の推進

- (1) ボランティア活動の支援と促進
- (2) 災害時のボランティア体制と活動環境整備の促進

3 権利擁護事業の推進

- (1) 札幌市成年後見推進センターの運営受託
- (2) 成年後見制度に関する事業の推進
- (3) 権利擁護事業の推進

4 生活困窮者自立支援

- (1) 各種資金貸付事業の推進

5 自主事業による在宅福祉サービス

- (1) 地域支え合い有償ボランティア事業
- (2) さわやかヘルプサービス

6 介護保険法等による在宅福祉サービス

- (1) 訪問介護及び札幌市日常生活支援総合事業
- (2) 地域密着型サービス事業
- (3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業
- (4) 特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業
- (5) 通所介護及び札幌市日常生活支援総合事業
- (6) 障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業

7 札幌市からの委託による各種保健福祉事業

- (1) 札幌市地域包括支援センター運営事業
- (2) 札幌市介護予防センター運営事業
- (3) 札幌市短期集中予防型訪問指導事業
- (4) 札幌市要介護認定調査事務事業
- (5) 札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業
- (6) 札幌市養育支援員派遣事業
- (7) さっぽろ子育てサポートセンター事業
- (8) 札幌市生活支援体制整備事業の実施

8 指定管理施設の管理運営

- (1) 養護老人ホーム札幌市長生園
- (2) 札幌市老人福祉センター
- (3) 老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡
- (4) 札幌市社会福祉総合センター

9 障がい者支援の取組

- (1) 障がい者講師等養成・派遣事業の実施

10 広報・啓発活動

- (1) 市民への福祉情報の提供と広報・啓発活動の充実強化
- (2) 広報戦略会議・未来塾等の設置・運営
- (3) 終活制度に係る調査・研究及び終活セミナーの実施
- (4) 遺贈相談の実施
- (5) 寄附文化の醸成の推進

11 社協組織の運営

- (1) 経営強化の取組
- (2) PR強化等と各部門間の具体的な業務連携の取組
- (3) 職員採用・確保及び定着の取組
- (4) 非常時の体制の確立

Ⅲ 計画事業項目

〔1〕地域福祉の推進

(1) 地区社協の活動強化

①地域の福祉活動計画づくりの実施に向けた検討

(2) 福祉のまち推進事業の充実（区・地区福祉のまち推進センター支援事業）

福祉のまち推進事業の充実《1（1）》

コミュニティソーシャルワーク機能の強化を図り、職員の地域福祉推進にかかわる援助技術を向上させ、福まち事業における身近な生活圏域（地区・単町）での支え合い活動（見守り・訪問等）をより一層推進します。



また、地域共生社会の実現に向け、地区福まちにおけるコーディネート機能を強化し、身近な地域ならではの活動として、ゴミ出しや除雪など、見守り・訪問からもう一步踏み込んだ日常生活支援の拡充に努めます。

①単位町内会範囲の組織（福祉推進委員会等）づくりの推進

《福祉推進委員会設置状況推移》

	導入地区数・設置単町	単町単位設置地区	ブロック単位設置地区
H27	76 地区 1,255 単町	70 地区 1,087 単町	31 地区／ブロック 168 単町範囲
H28	77 地区 1,270 単町	71 地区 1,103 単町	6 地区／31 ブロック 167 単町範囲
H29	80 地区 1,295 単町	74 地区 1,133 単町	6 地区／31 ブロック 162 単町範囲
H30	81 地区 1,283 単町	75 地区 1,123 単町	6 地区／32 ブロック 160 単町範囲
R1	82 地区 1,323 単町	76 地区 1,163 単町	6 地区／32 ブロック 160 単町範囲
R2	82 地区 1,229 単町	76 地区 1,070 単町	6 地区／31 ブロック 159 単町範囲
R3	86 地区 1,263 単町	80 地区 1,088 単町	6 地区／27 ブロック 175 単町範囲

《福まち活動者の推移》

〔単位：名〕

	合計	運営委員	福祉推進員	住民協力員	その他
H27	13,255	1,818	7,149	3,780	508
H28	13,356	1,805	7,495	3,656	400
H29	13,077	1,824	7,351	3,582	320
H30	13,074	1,792	7,346	3,638	298
R1	12,936	1,742	7,122	3,838	234

R 2	12,670	1,737	6,953	3,881	99
R 3	12,003	1,712	6,684	3,512	95

②福まち発 地域福祉市民活動フォーラムの開催

〔開催日〕令和4年9月8日

〔場所〕札幌市民ホール

〔内容〕

○基調講演

「地域の身近な拠点づくりと地域共生社会」

（講師）武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 渡辺 裕一 氏

○シンポジウム（実践発表）

「活動拠点での事務局機能を活かした福まち活動について」

美園地区福祉のまち推進センター 会長 芦原 進 様

運営委員長 金戸 俊子様

会計委員 白川 正枝様

副運営委員長 舟生 啓子様

豊平区社会福祉協議会 事務局次長 小野寺 敦

〔参加者〕518名

③福まちウィーク事業の実施

ア 福まち活動パネル展の開催

〔内容〕福まち活動に対する理解と活動への参加促進を図ることを目的に、事業の概要や活動を紹介するパネルを展示。

〔展示期間〕令和4年9月2日～8日

〔展示場所〕札幌地下街オーロラスクエア

イ 福まち活動写真コンクール及び地区福まち広報紙作品展の開催

〔内容〕福まち活動の様子を記録した「活動写真」のコンクールを通じて、福まち実践者の取組みを賞賛し、コンクール入賞作品や地区福まちの広報紙を展示することで、多くの市民に地区福まち活動について理解いただき、活動への参加促進を図ることを目的に開催。

〔展示期間〕令和4年9月2日～8日

〔展示場所〕札幌地下街オーロラスクエア

〔応募数〕

（写真）63作品（30地区福まち、2単位町内会・自治会）

〔受賞団体〕

市長賞：清田中央地区福まち

市社協会賞：新琴似西地区福まち

審査委員特別賞（2地区）：中の島地区福まち、平岡地区福まち

優秀賞（5地区）

〔表彰式〕令和4年9月8日 札幌市民ホール

〔作成物〕福まち広報紙作品展に展示された全作品（44作品）を「福まち広報紙集」として冊子化して各地区福まちへ配布。

ウ 小・中学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター作品展」の開催

〔内 容〕 未来を担う子どもたちに、すべての人々が住み慣れた地域で安心して生活できるような、「人にやさしい福祉のまちづくり」のイメージを伝えるポスター展への参加を通じて、福祉に対する意識の啓発を図るとともに、出展作品の展示等により、多くの市民に地域福祉活動の理解と参加促進を図ることを目的に開催。

〔応募数〕

<小学生の部>195 作品 (34 校) <中学生の部>44 作品 (9 校)

〔展示期間〕 令和4年9月2日～8日

〔展示場所〕 札幌地下街オーロラスクエア

〔受賞者〕

<小学生の部>

市長賞：伏見小学校6年生

市社協会長賞：北海道教育大学附属札幌小学校 6年生

審査員特別賞：受賞者2名 ・優秀賞：受賞者15名

<中学生の部>

市長賞：屯田北中学校 3年生

市社協会長賞：札幌北中学校 3年生

審査委員特別賞：受賞者2名 ・優秀賞：受賞者5名

〔表彰式〕 令和4年9月3日 ホテルノースシティ

④見守り・訪問活動強化事業の実施

〔内 容〕 毎月3日を「見守り・訪問の日」として制定し、市民が、「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活に取り入れてもらえるよう地区福まちと一体となったPR活動を行うとともに、企業等への働きかけを行う。

ア 地区福まちにおける支え合い（見守り・訪問等）活動の拡充

≪対象者の把握・支援状況≫

〔単位：世帯〕

	合計	一人暮らし高齢者世帯	高齢夫婦のみ世帯	障がい者世帯	子育て世帯	その他
H27	54,135	39,140	11,803	363	2,429	400
H28	58,001	42,645	11,973	621	2,369	393
H29	60,306	41,986	15,607	780	1,499	434
H30	57,452	39,601	14,992	827	1,560	472
R1	58,029	42,244	12,844	863	1,362	716
R2	57,659	41,832	12,925	598	1,322	982
R3	53,697	41,296	10,026	829	991	555

≪対象世帯への日常支援状況≫

〔単位：世帯〕

	合計	訪問	見守り(電話・外から)	除雪支援	外出・託児支援	家事・育児支援	介護支援
H27	62,779	33,452	25,131	2,110	355	1,651	80
H28	66,408	38,160	24,426	2,113	159	1,510	40
H29	73,398	38,576	30,776	2,778	243	904	121

H30	71,640	35,410	31,190	3,570	457	925	88
R1	71,232	37,497	29,275	2,775	441	1,151	93
R2	66,648	32,458	29,973	2,748	461	769	239
R3	61,732	30,286	27,554	2,700	442	688	62

イ 企業等への働きかけ

〔内 容〕毎月3日を「見守り・訪問の日」として制定し、市民が「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活に取り入れてもらえるよう、地区福まちと一体となったPR活動を行うと共に、企業等への働きかけを行う。

〔作成物〕啓発用ポスター（3種 A2縦版、A3版(縦・横)）

〔掲示企業〕・札幌ヤクルト : 60枚
 ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン : 350枚
 ・北海道新聞社 販売局 : 100枚
 ・株式会社 ツルハホールディングス : 110枚
 ・第一生命保険 株式会社 : 30枚
 ・明治安田生命株式会社 札幌支社 : 25枚
 ・株式会社エンパイア : 110枚
 ・株式会社 セコマ（セイコーマート） : 350枚
 ・日本生命保険相互会社 : 17枚
 ・三井住友海上あいおい生命保険株式会社 : 15枚
 ・北海道コカ・コーラボトリング 株式会社 : 70枚
 ・クオール株式会社 : 8枚
 ・株式会社 日信 : 20枚
 ・株式会社 ジェイコム札幌 : 6枚
 ・ノーリエ合同会社 : 20枚
 ・各区老人福祉センター（北・手稲除く） : 8枚
 ・各地域包括支援センター（社協受託分） : 9枚
 ・賛助会員（14事業者・団体） : 86枚
 ・区社協・区役所・区民センター・地区福まち
 消防署（出張所含む） : 256枚

ウ 新たな福祉人材の発掘への支援（地域見守りサポーター養成研修）

〔内 容〕日常生活の中で「なにげなく気にかける」程度の見守りにより高齢者等の安否を確認し異変に気づいた際には、行政や地域の民生委員等に連絡する「地域見守りサポーター」を養成することを目的に実施。

また、サポーターの養成を通じて、福まち活動の理解促進と今後の担い手の発掘にもつながるよう事業展開を図る。

〔単位：名・回〕

区 分	令和4年度	令和3年度
受講者数	900	631
実施回数	19	17

[単位：名・団体]

		単位町内会	連合町内会	福祉推進委員会	福祉のまち推進センター	地区社会福祉協議会	老人クラブ	民生委員児童委員協議会	ボランティア団体	企業	学校	その他	合計
H22~R3年度	人	1,475	363	140	1,090	450	1,268	289	154	2,039	2,081	2,652	12,001
	団体	70	8	9	26	9	35	10	7	35	13	88	310
令和4年度	人	22	0	0	95	0	84	0	0	630	0	69	900
	団体	2	0	0	1	0	2	0	0	8	0	6	19
合計	人	1,497	363	140	1,185	450	1,352	289	154	2,669	2,081	2,721	12,901
	団体	72	8	9	27	9	37	10	7	43	13	94	329

⑤福まちコーディネーター機能強化事業の実施

ア 福まち活動調整員養成講座の開催

地区福まちにおいて、地域の支え合い活動への住民参加の促進、困りごとや暮らしづらさを抱えた住民の相談支援を中心的に担う人材を養成することを目的に「全体講座」と「拠点訪問研修」の2日間の日程で講座を開催。

≪全体講座≫

〔開催日〕 令和4年10月17日

〔場所〕 札幌市教育文化会館

〔内容〕

○シンポジウム

「地域における多様な福祉課題と専門機関の役割」

(登壇者) 東区第1地域包括支援センター センター長 島崎 顕生 氏
札幌市障がい者相談支援事業所ノック 所長 荒川 倫代 氏
札幌市子どもコーディネーター 沢村 紀子 氏
札幌市社会福祉協議会 地域福祉課長 大井戸 麻衣

○講義・演習

「相談援助にかかわる基礎的な知識と技術」

(講師) 北星学園大学 社会福祉学部福祉臨床学科 准教授 畑 亮輔 氏

〔参加者〕 65名

≪拠点訪問研修≫

〔内容〕 市内6か所の地区福まち活動拠点(福まち事務所)を訪問

○講義

「町内会・福祉推進委員会等の活動支援について」

(講師) 札幌市社会福祉協議会 地域福祉課職員

○取組説明

「拠点を活用した日頃の福まち活動について」

(説明者) 各地区福祉のまち推進センター

○意見交換・拠点見学

〔参加者〕 61名

〔開催日・場所等〕

日時	訪問先	取組説明者	参加者
----	-----	-------	-----

10月24日	厚別南地区福まち	事務局長 小柳 登喜枝 氏	7人
11月4日	厚別西地区福まち	センター長 石山 實 氏	4人
11月16日	西岡地区福まち	副センター長 大友 壽子 氏	16人
10月31日	月寒地区福まち	センター長 三佐川 令子 氏	12人
11月10日	芸術の森地区福まち	委員長・生活支援部長 小林 真美 氏	12人
11月8日	富丘西宮の沢地区福まち	事務局長 佐藤 八洲男 氏	10人

＜講座修了者＞ 60名 ※前年度拠点訪問のみ参加し、今年度全体講座に参加した方含む
 イ 福まち活動調整員フォローアップ講座の開催

〔開催日〕令和4年7月29日

〔場所〕札幌市教育文化会館

〔内容〕

説明：「福まち拠点の役割と意義について」

札幌市社会福祉協議会 地域福祉課

実践報告：60分（13：35～14：35 ※質疑応答含む）

テーマ：「地区福まちの新たな取組みについて」

報告者：南区芸術の森地区福祉のまち推進センター

委員長・生活支援部長 小林 真美 氏

テーマ：「コロナ禍での相談対応について」

報告者：厚別区厚別南地区福祉のまち推進センター

事務局長 小柳 登喜枝 氏

テーマ：「アパート借上げの拠点運営と相談対応について」

報告者：豊平区月寒地区福祉のまち推進センター

センター長 三佐川 令子 氏

事例検討「テーマ1」「テーマ2」 札幌市社会福祉協議会 地域福祉課

ウ 福まち活動調整員「活動マニュアル」の作成

〔作成物〕養成講座修了者（福まち活動調整員）の円滑な活動に向けて、
 全市共通のマニュアルを作成し、福まち活動調整員へ配布。

エ 各区における活動調整員連絡会議の開催

〔内容〕福まち活動調整員の資質向上・情報交換の場として、各区域にて福まち活動調整員連絡会議を開催。

	第1回	第2回
中央区	2月22日 札幌ガーデンパレス	3月2日 東北会館
北区	2月27日 北区民センター	3月10日 北区民センター
東区	10月31日 東区役所	3月8日 東区民センター
白石区	12月22日 東白石会館	2月15日 白石区民センター
厚別区	12月20日 厚別区民センター	3月16日 アークシティホテル
豊平区	8月30日 豊平区役所	12月12日 豊平区民センター
清田区	12月23日 清田区役所	1月20日 清田区役所
南区	11月16日 真駒内総合福祉センター	3月9日 真駒内総合福祉センター
西区	12月19日 西区民センター	3月24日 西区民センター
手稲区	10月28日 新発寒地区センター	2月15日 手稲区民センター

⑥地区福祉のまち推進センター拠点活性化事業の支援

〔内 容〕 地区福まちの活動拠点の活性化を目的に、地区福まちコーディネート機能強化事業と連動して、活動者による先進地区福まちの拠点訪問や、各地区において拠点を活用した相談窓口の設置・運営などを支援することで、地区福まちが「住民の困りごとを把握し、解決の道筋を考え、ノウハウとして蓄積していく仕組みづくり」を進める。

〔支援地区〕 養成した福まち活動調整員の配置状況や地区福まちの活動に応じて、拠点PRのためのチラシ作成や、専門機関と連携した相談活動の実施、相談対応にかかわるマニュアル作成といった支援活動を随時展開する。

⑦地域見守りネットワーク推進会議の開催

ア 札幌市地域見守りネットワーク推進会議の開催

〔委 員〕

地域関係者：地区福まち(代表)、地区民児協(代表)

公的機関：北海道警察生活安全部、札幌市消防局警防部、札幌市保健福祉局総務部、札幌市都市局市街地整備部

関係機関・団体：日本賃貸住宅管理協会北海道支部、北海道マンション管理組合連合会、地域包括支援センター(代表)、障がい者相談支援事業所(代表)

民間企業：生活協同組合コープさっぽろ、株式会社エンパイアー、札幌ヤクルト販売株式会社、道新会札幌八日会、明治安田生命保険相互会社、株式会社セブン-イレブンジャパン、佐川急便株式会社、第一生命保険株式会社、日本郵便株式会社、生活クラブ生活協同組合、日本生命保険相互会社、株式会社あいプラン、明治フレッシュネットワーク株式会社、三井住友海上あいおい生命保険株式会社、クオール株式会社、ノーリエ合同会社株式会社日信、株式会社COTOTORI、株式会社ジェイコム札幌（市見守り協定締結19事業者）

〔内 容〕 地域（地区福まち）と各種民間事業者等が連携した重層的な見守りの仕組みづくりに向けた体制整備を進める。

第1回 日 時：令和4年7月5日 9：30～11：30

場 所：札幌市社会福祉総合センター4階大研修室

参加者：38名（ネットワーク会議委員、区社協等）

内 容：事業者等による見守り事業実績報告（前年度実績）

新規見守り協定締結事業者の活動紹介について

令和3年度札幌市事業者等による見守り事業の実績報告
企業と地域が有機的な連携をするための課題とその方法について

令和3年度各区社協「見守りネットワーク会議」開催報告ほか

第2回 日 時：令和4年11月30日 14：00～16：00

場 所：カナモトホール（札幌市民ホール）

参加者：20名（ネットワーク会議委員、区社協職員等）

内 容：地域と企業との見守りネットワーク企業との有機的な

連携について

見守り活動 PR バッジの配布と啓発用ポスターの掲示実績報告
 地域見守りサポーター養成講座（出張講座）の実施について
 赤い羽根共同募金にかかるご依頼について

イ PRリーフレットの作成

〔内 容〕見守り協定締結事業者の取組みや、地区福まちと連携した活動事例を紹介するリーフレットを作成し、重層的な見守りの仕組みづくりに対する理解とネットワークの更なる拡大を目指す。

〔作 成 物〕PRリーフレット（A3版2つ折り：2,000枚）

ウ PRバッジの作成

〔内 容〕見守り協定締結事業者が身に着けるバッジを作製することによって、本事業を市民へ広く周知し、理解促進を図るとともに、地域住民とコミュニケーションを図るツールの1つとして活用し、緊急時の連携体制の構築にもつなげていく。

〔作 成 物〕PRバッジ（安全ピンタイプ：600個）

エ 各区における地域見守りネットワーク推進会議の開催支援

〔内 容〕地域と各種民間事業者等が連携した見守り体制の整備を推進するため、各区域において区地域見守りネットワーク推進会議を年1回開催する。

	日時・場所	主な出席者
中央区	2月22日・札幌ガーデンパレス	明治安田生命、道新若林、消防、区役所、福まち等
北区	2月27日・北区民センター	札幌ヤクルト、クオール、警察・消防、区役所、福まち等
東区	8月5日・ホテルユキタ	日本郵便、警察・消防、区役所、福まち、民児協等
白石区	2月15日・白石区民センター	日信、警察・消防、区役所、福まち等
厚別区	12月20日・厚別区民センター	道新八日会、明治安田生命、日信、警察・消防、区役所、福まち等
豊平区	3月3日・豊平区民センター	道新八日会、ジェイコム札幌、警察・消防、区役所、福まち、民児協
清田区	1月20日・清田区役所	札幌ヤクルト、警察・消防、区役所、福まち
南区	6月13日・真駒内総合センター	道新八日会、警察、福まち等
西区	3月13日・西区民センター	日信、警察・消防、区役所、福まち等
手稲区	2月15日・手稲区民ホール	コープさっぽろ、明治安田生命、ジェイコム札幌、北海道地域福祉学会、警察・消防、区役所、福まち、民児協等

オ 地区圏域における見守りネットワークの構築に向けた各種取組の支援

〔内 容〕地域と各種民間事業者等が連携した見守り体制の整備を推進するため、地域からの要望に応じて地区圏域で研修会等を開催する。

⑧福まち活動の推進にかかわる手引書・事例集等の作成

〔内 容〕コロナ禍で地域福祉活動を休止した地区があることから、コロナ禍で各地区で作成した見守り啓発グッズを紹介し、見守り活動

の活性化の一助とすることを目的に作成。

〔印刷物名〕 福まち活動の手引き ～見守り啓発グッズ集編～

〔発行部数〕 11,000 部

⑨社協ホームページにおける地区福まち情報の充実

- ・各区社協HPにて「福祉のまち推進センターニュース」を随時更新
- ・福まち基本情報シート〔全地区分を公開〕

⑩報道機関などを活用した積極的な周知活動の展開

テレビ・ラジオ・新聞等を活用し、福まち活動の紹介等を随時実施する。

⑪コミュニティソーシャルワーク機能の強化

〔内 容〕「地区福まちの未来像と区・市社協の役割（H26）」に基づく
取組として、コミュニティソーシャルワーク（CSW）機能の
強化を以下のとおり進める。

ア 地区福まち情報の収集・記録・整備にかかわる支援

社協活動の見える化に向けて、区社協の地区福まち支援に係る各種記録
等の作成・整備を進め、全市的に支援ノウハウの蓄積と共有化を図る。

○地域支援業務にかかわる記録票

- ・地域支援援助記録票〔会議・打合せ・研修・行事用〕 → 通年作成
- ・地域支援援助記録票〔個別相談用〕 → 通年作成
- ・地区社協組織図・福まち構成図 → 随時更新
- ・福まち基本情報シート → [全区4～7月更新]
- ・実施指定地区にかかわる記録票（段階的に指定地区拡大）

H27～R3：各区指定実施（89地区中85地区）

R4：拡大指定実施（89地区中89地区）

（指定地区において作成・更新する書類〔課題分析票、支援計画票、
支援実施票、町内会・自治会基礎データ〕）

≪実施指定地区の状況≫

	R4指定地区	合計
中央区	豊水、西	15地区
北区	※全地区指定済	11地区
東区	※全地区指定済	10地区
白石区	※全地区指定済	8地区
厚別区	※全地区指定済	6地区
豊平区	※全地区指定済	9地区
清田区	※全地区指定済	5地区
南区	※全地区指定済	10地区
西区	※全地区指定済	8地区
手稲区	※全地区指定済	7地区

○個別支援業務にかかわる記録票：全地区対象

- ・個別支援対応票・個別支援援助記録票 → 通年作成
- ・個別支援検討会議報告書 → 通年作成

以上の各種記録票等については、各区社協で作成更新のうえ整備し、随

時区社協内での情報共有や地区支援の検討・合意形成に活用するとともに、必要な内容・情報は、地区福まちの活動者とも共有し、地区福まちに対する支援活動のレベルアップへとつなげる。

- イ コミュニティソーシャルワークスキルアップ事業の実施（会議・訪問・研修）
 〔内 容〕「地区福まちの未来像と区・市社協の役割（H26）」に基づく取組として、コミュニティソーシャルワーク（CSW）機能の強化を以下のとおり具体的に進める。

〔具体的な取組〕

- CSWにかかわる知識・技術の習得
 - ・新人職員等に対する「地区福まちの未来像と区社協及び市社協の役割」に関する説明の実施（4/25 5名参加）
 - ・区社協若手職員実践研修会の開催（7/6、8/23、10/28、12/27、2/21）
 - ・道内外CSW研修への職員派遣
 （CSW実践者養成研修への職員派遣：11月 2名派遣）
 （道社協CSW実践研修への職員派遣：10月 2名派遣）
 - ・CSW機能強化研修会（3/2 48名参加）
- 各種支援情報の共有化（各種業務担当者会議の開催）
 - ・福まち業務担当者会議：年4回開催（社会福祉総合C会議室）
 （第1回：6/3、第2回：8/9、第3回：10/25、第4回：12/14、第5回：2/13）
 - ・サロン業務担当者会議：年2回開催（社会福祉総合C会議室）
 （第1回：6/23、第2回：1/17）
 - ・福祉除雪業務担当者会議：年3回開催（社会福祉総合C会議室）
 （第1回：7/13、第2回：10/14、第3回：3/16）

⑫包括的な支援体制の整備

〔区社協に寄せられた地域生活課題の内容および対応結果〕 〔単位：件〕

分類	内 訳	令和4年度
相談受付件数		194
身体状況	要支援	82
	要介護	17
	障がい	28
	その他	67
相談内容 ※ 重複あり	見守り	9
	生活支援	163
	認知症	4
	引きこもり	3
	虐待	0
	その他	37
対応結果	課題解決	131
	課題改善による支援停止	38

⑬コロナ禍における地区福まちの活動支援

地区福まちが、「新しい生活様式」を意識しつつ、感染予防や活動者の健康管理に十分留意しながら、地域のつながりを絶やさない取り組みを進めるために、活動のポイントを『新・福まちスタイル』としてまとめ提供した。

また、各地区で交流会や研修会といった事業の中止が続く中、区社協職員が福まち推進センターへ代替事業の提案や活動支援に努めた。

(3) ふれあい・いきいきサロン事業の拡充

ふれあい・いきいきサロン事業の拡充《1 (2)》



高齢者、障がい者、子育て親子など、住民が定期的に集い交友関係を築いていく場づくりとして、引き続きサロン活動の拡充を図り、孤立死や悪質商法の防止・早期発見を図りながら、ゴミ出しや除雪など、地域での日常生活支援を拡げていく基盤整備を進めます。

①サロンの登録及び助成

〔内 容〕 高齢者や障がい者、子育て親子が集い交友関係を築くための場づくりとして、引き続きサロン活動の拡充を図り、孤立死や悪質商法の防止・早期発見、更には、ゴミ出しや買い物などの軽易な生活支援を拡げていく地域での基盤づくりを進める。

〔新規登録サロン〕 17サロン（内訳：高齢16・子育て0・複合型1）

〔活動中サロン〕 564サロン

（内訳：高齢419・子育て90・障がい1・複合54）

《ふれあい・いきいきサロン登録・助成》 [単位：団体]

分類	種類	令和4年度	令和3年度
登録総数		564 (活動休止・中止除く)	606 (活動休止・中止除く)
種別登録数	高齢者	419	444
	子育て	90	101
	障がい者	1	1
	複合型	54	60
新規登録数		17	9

②サロン活動情報の収集と提供

四半期ごとに区別のサロニー覧表の作成や、各種広報誌やホームページ等にて随時情報提供を行った。

③サロン活動にかかわる統計資料の作成

登録サロンの実施状況の傾向を把握し、それを活用・分析することによって今後のサロン事業の充実を図るため、各区統一様式に登録サロンデータを入力した統計資料を作成する。

④コロナ禍におけるサロンの活動支援

ア 助成対象の拡大

集まって開催するサロン活動が制限される中、参加者同士のつながりを維持する取組みを支援することでサロン活動が継続されるよう、令和3年度から、集う以外の活動（戸別訪問、ハガキ・手紙の郵送、電話、弁当等の配布、散歩等の外出及びオンラインによる活動をいう。）も助成対象としている。

イ 情報提供

サロン開催時の感染症対策等の留意事項や、集まれなくてもつながりを維持する方法についてサロン団体へ情報提供を行った。

（４）福祉除雪事業の充実

福祉除雪事業の充実《1（3）》

福祉除雪事業の円滑な制度運営を図るため、地域協力員のさらなる確保に向けた働きかけを、様々な年代の市民、様々な市内の組織（地域組織・企業等）に対し進めます。



また、将来に向けて安定した制度運営が図れるよう、市民と地域協力員双方のニーズを踏まえ、継続して、現行制度の見直しを行政に働きかけるとともに、地域協力員が活動しやすい環境づくりに努めます。

《実施状況》（申込期間：9月1日～10月4日 ※追加随時対応）

実施状況	令和4年度	令和3年度
申込数 (冬季支援事業分)	6,427 世帯 (1世帯含む)	5,634 世帯 (2世帯含む)
該当世帯数 (冬季支援事業分)	6,160 世帯 (1世帯含む)	5,402 世帯 (2世帯含む)
非該当世帯数	36 世帯	19 世帯
辞退世帯	231 世帯	213 世帯
該当要件調査中	0 世帯	0 世帯

地域協力員	年度	人数	対応世帯数	割合
地域組織 (近隣協力員)	4	2,066 人	3,992 世帯	64.0%
	3	2,041 人	3,755 世帯	68.4%
NPO	4	6 団体	41 世帯	0.7%
	3	8 団体	40 世帯	0.7%
福祉施設	4	9 団体	63 世帯	1.0%
	3	10 団体	38 世帯	0.7%
学校	4	2 校	6 世帯	0.1%
	3	3 校	16 世帯	0.3%
地域企業	4	87 社	1,542 世帯	24.7%
	3	82 社	1,160 世帯	21.1%

防災協加盟業者	4	91社	760世帯	9.6%
	3	89社	482世帯	8.8%

※途中で区分が異なる地域協力員に変更となった場合(地域組織と企業等)、対応世帯数は重複計上

①地域協力員確保に向けた取組の継続・強化

ア 企業・団体・学校等への協力依頼の拡大

〔市社協〕自衛隊 隊友会への協力依頼

〔各区社協〕区の特性や状況等を踏まえ、区社協ごとに様々な場面・機会を活用して福祉除雪地域協力員の募集を働きかける。

(区連町協連絡協議会、区災害防止協力会、区自立支援協議会、区土木センター、中学校等)

イ 除雪ボランティア説明会の実施

〔内 容〕引き続き福祉除雪地域協力員を中心に除雪ボランティア活動への一層の市民理解と協力を求めるための説明会を適宜開催する。

〔開催日・場所〕 各会場

ウ 情報媒体の活用による地域協力員の発掘

市・区社協が一体となり、ラジオ・新聞・広報さっぽろ・本会広報誌やホームページ・PRチラシの町内回覧・地下鉄掲示版へのポスター掲示など、様々な媒体を活用し、幅広い世代が身近な地域福祉活動に参加できる取り組みとして、地域協力員の募集を積極的に実施する。

○マスコミを活用したPR活動

令和4年10月19日 北海道新聞朝刊

令和4年10月21日 JCOM LIVE ニュース出演

令和4年10月27日 読売新聞朝刊

令和4年10月27日 まるごとエンタメーション (STV ラジオ)

令和4年11月2日 NHK ニュース

令和4年11月4日 TVh 5時ナビ出演

令和4年11月29日 NHK 夕方ニュース

令和5年2月6日 STV どさんこワイドニュース

○新聞折込チラシを活用したPR活動

令和4年11月21日 市内208,400世帯

②企業、団体等による除雪ボランティア活動の推進

〔内 容〕自力での除雪が困難な高齢者・障がい者世帯等を対象に、福祉除雪では活動外となる場所(窓・灯油タンク・ガスボンベ周辺等)を中心とした単発の除雪支援を、企業・団体(労働組合・ボランティア団体)の協力を得て実施する。

○実施日：令和5年1月下旬～2月上旬(7日間)

○協力企業・団体数、活動者数：20企業・団体、358名

○実施世帯数：48世帯(申込世帯53世帯中活動中止5世帯)

③事業内容を検証するためのアンケート調査の実施

〔内 容〕今後の事業内容を検証する参考とするため、事業年度終了後に利用世帯・地域協力員(個人・団体)を対象に、送付先を無作為抽出のうえアンケート調査を実施する。

加えて、令和4年度は、令和3年度の大雪の影響で申込世帯

が急増し、協力員の担い手不足といった課題が顕著となったことから、新たな取り組みとして、利用者と協力員の調整を行っている町内会及び地区福まちセンターを抽出し、現状や気になる点などを把握し、将来に向けて安定した制度運営の参考とするためアンケート調査を実施する。

- ①利用世帯 600 世帯（前年度より 100 世帯増）
- ②地域協力員／個人用（地域組織） 600 名（前年度より 100 名増）
- ③地域協力員／団体用（企業等） 全て（前年度同様）
- ④福まち・町内会 171 団体

〔2〕 ボランティア活動の推進

ボランティア活動の支援と促進《2（1）》

ボランティア活動に取り組んでいる人、また、これから活動を始めようという人への支援や活動の機会の創出を進めるため、ボランティア活動の広報・啓発、情報提供、コーディネート、人材養成をはじめ、超高齢社会を迎え、高齢者の生きがい・社会参加に向けた活動環境の整備、そして、いろいろな世代が活動に参加して、従来の「支え手」「受け手」という関係を越えてつながることができるよう支援を進めます。



（1） ボランティア活動センターの運営

① ボランティア相談・登録・コーディネートの実施

〔ボランティア登録状況〕

〔単位：名〕

	団体登録者数 (A)		個人登録者数 (B)	合 計 (C) = (A) + (B)
	団体数 (A')			
令和4年度	33,275	543	2,014	35,289
令和3年度	31,762	558	2,104	33,866

〔ボランティア相談・需給調整〕

〔単位：件〕

区 分	令和4年度	令和3年度
福祉情報提供	2,722	2,268
寄附相談（物品等）	321	199
V活動希望相談	329	256
V要請相談	314	284
合 計	3,686	3,007

② ボランティア活動拠点の運営

〔単位：団体・名〕

	利用団体数	利用者数
研修室A	426	3,410
研修室B	327	1,865
活動室（資材庫）	換気設備無貸出禁止	同左

印刷室	182	298
合計	935 (552)	5,573 (3,171)

※（ ）内は令和3年度実績

《ボランティア活動用具の貸出件数》

区 分	保有数	令和4年度	令和3年度
車いす	10台	51	28
疑似体験セット	16セット	38	21
アイマスク	100枚	感染対策のため貸出していない	同左
白杖	32本	15	9
点字器	40台	18	14
合 計		122	72

③ボランティア活動情報の取り扱い

- ・ボランティア活動センターのボランティア募集掲示板の活用
- ・札幌ボラニュースの発行〔概ね隔月1,600部〕
※希望者にはEメール添付送信。ホームページにも掲載
- ・市社協ホームページでのボランティア募集・団体活動紹介
- ・市社協広報紙「やさしい街」及び区社協からの要請による当該広報紙等への情報掲載
- ・札幌市ボランティア連絡協議会・区ボランティア連絡会からの要請による当該広報紙への情報掲載
- ・広報さっぽろへの情報掲載（認知症サポーター、介護サポーターの各説明会・講座）
- ・市政情報媒体（地デジ・アプリ、イベント情報冊子）への情報提供
- ・北海道新聞「善意ボランティア」の欄ほか、各情報紙等への情報掲載の要請
- ・講座予定一覧冊子の発行〔発行部数〕3,500部
- ・講座一覧の本会ホームページへの掲載及び情報提供

④ボランティア活動保険等の加入取扱い

〔加入状況〕

区 分	令和4年度	令和3年度
ボランティア活動保険（名）	28,581	27,982
ボランティア行事用保険（名）	45,332	21,567

- ・ボランティア活動保険特例措置：適用災害なし

⑤ボランティア講座・セミナーの開催と開催一覧の冊子作成

講座形式	令和4年度		令和3年度	
	講座数	受講者数	研修数	受講者数
集合型	109講座	975名	41講座	260名
出張型	153テーマ	7,962名	84テーマ	5,417名
	146講座		85講座	
計	255講座	8,937名	126講座	5,677名

「冊子に掲載した主な講座」

- これからボランティア活動をスタートしたい方に【全2講座】

シニア世代のボランティアはじめての一步 など

○ボランティア活動を深めたい方に【全 17 講座】

傾聴ボランティア養成講座、朗読ボランティア養成講座、演芸ボランティア講座、災害と人命救助、生活支援活動担い手講座 など

○地域密着型のボランティア活動を目指す方に【全 19 講座】

地域で発生する諸課題を知る研修、認知症サポーター養成講座、住民参加による福祉サービスを学ぶ講座 など

○福祉をじっくり学びたい方に【全 8 講座】

1日福祉セミナー（5種）、「ふくし体験講座」（夏休み・冬休み）、なるほど実になる介護保険 など

○活動に取り組む施設・法人に【全 5 講座】

福祉施設職員ニューパワー全体セミナー、社会福祉法人の社会貢献セミナー、地域社会と企業のコラボによる展開

○登録して行うボランティア活動【全 8 講座】

障がい者講師養成講座、当事者スピーチマラソン、介護サポーター登録説明会、「ほっ・とプラザ」協力会員登録説明会、「さっぽろ子育てサポートセンター」会員登録説明会、「日常生活自立支援事業」生活支援員登録時研修・説明会 など

○出張講座【全 10 講座】

地域見守りサポーター養成講座、災害時のための地域支え合い講座、始めてみよう！ボランティア活動、かんたん！らくらく介護教室、個人情報保護法を理解しよう！ など

⑥ボランティア体験事業の実施

	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	
受入施設 ・団体数	30	27	68	20	42	
活 動 プログラム数	75	62	162	39	119	
	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	合 計
受入施設 ・団体数	32	28	26	41	20	334
活 動 プログラム数	95	62	62	121	54	851
	95	62	61	120	58	850

※上段は令和4年度、下段は令和3年度実績

⑦ボランティア活動手引書の作成

〔名 称〕 入門編ボランティアハンドブック改訂

〔対 象〕 ボランティア活動をこれから始めようと考えている方

⑧ボランティア活動センター運営委員会の開催

第1回

〔日 時〕 令和4年6月8日

〔出席者〕 委員10名中4名出席

〔議 題〕 ①正副委員長互選

②ボランティア活動センター令和3年度の取り組みについて

③情報交換 その他

第2回

〔日 時〕 令和5年2月20日

〔出席者〕 委員10名中9名出席

〔議 題〕 ①ボランティア活動センター令和5年度の取り組みについて

②主催講座について

③情報交換 その他

(2) 福祉教育支援の推進

①社会福祉協力校の指定促進と支援

＜社会福祉協力校の指定促進と支援＞

指定校の数（令和4年度実績）

〔単位：校〕

種別	小学校	中学校	高等学校	中等教育校	特別支援学校	合計
当年度新規校	1 芸術の森小	0	1 静修	0	1 みなみの杜高等支援	3
指定2年目	0	0	0	0	0	0
指定3年目	0	1 藤女子	1 藤女子	0	1 豊明高等支援	3
指定終了校	211	95	44	1 開成	0	351
合 計	212	96	46	1	2	357

再指定協力校の数（令和4年度実績※平成21年度～）

〔単位：校〕

種別	小学校	中学校	高等学校	中等教育校	特別支援学校	合計
当年度再指定	1 前田小	0	1 創成	0	0	2
再指定2年目	1 八軒西小	0	0	0	0	1
再指定3年目	3 伏見、藻岩南、稲積	1 北都	0	0	0	4
再指定終了校	23	5	1	0	0	29
合 計	28	6	2	0	0	36

②福祉教育支援関連本の作成・配布

ア 「ふくし読本」地域でともに生きる～みんなのやさしさ～（小学校高学年向け）

〔内容〕 「ふくし」ってなんだろう／地域を知る／ともに生きる／福祉のまちづくり／わたしたちにできること／じぶんにできることはなんだろう

〔部数〕 16,800部

〔配布先〕 市内小学校5年生全児童

イ 地域・学校・社協ですすめる「福祉教育（ふくし学習）ハンドブック」（教員向け）

〔内容〕 学校と共有したい基本的視点／「ふくし読本」を使った授業展開／福祉教育のポイント

〔部数〕 2,100部

(3) 障がい福祉連携事業の推進

①障がい者講師等派遣事業の実施

障がい者講師等養成・派遣事業の実施《9（1）》

障がい当事者を講師として養成し、学校や企業、町内会等に派遣することで、障がいに対する市民理解が深まることを期待し、障がいの社会参加がより促進され、ノーマライゼーションの理念が実現する社会を目指します。

また、当該事業を広く障がいに対する市民理解を深めることを目的とした、「障がい当事者スピーチリレー」を開催し、登録講師の活躍する機会創出及び拡大を図ります。

ア 障がい者講師の派遣

〔登録数〕99名

〔派遣先〕市内小・中・高等学校・企業・福まちなど

〔単位：回・名〕

	令和4年度	令和3年度
回数	119	79
聴講者	6,385	4,411

新型コロナウイルス感染症拡大による講座中止：1件

イ 障がい者講師養成講座

〔日時〕令和4年6月16日～7月21日（全6日間）

〔実施方法〕集合型

〔参加者〕参加者3名（修了生 3名）

〔内容〕各種障がいの理解と模擬講演

〔講師〕各専門機関職員及び当事者（養成講座修了生）

ウ 「障がい当事者によるスピーチリレー」の開催

〔日時〕令和4年9月10日～

〔実施方法〕当日動画配信・YouTubeにて2週間のオンデマンド配信

〔配信回数〕当日事前申込者 22名・2週間の総再生回数 206回

〔内容〕10名の障がい当事者によるスピーチをリレー形式でつなぐ。

当日配信後、YouTubeにて2週間のオンデマンド配信。

当事者のスピーチ他、共催団体「すぷりんぐ」の団体紹介も併せて実施。

(4) 札幌市介護サポートポイント事業の実施

①介護サポーター登録説明会の開催

ア 受入施設数・サポーター登録者数

〔単位：事業所・名〕

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計

受入施設数	17	35	24	24	17	23	23	9	24	23	219
	18	35	24	24	17	23	23	8	25	23	220
サポーター登録数	187	232	181	120	175	153	106	165	186	165	1,670
	190	226	190	125	179	152	109	168	181	169	1,689

※上段は令和4年度、下段は令和3年度実績

※受入施設にはデイサービス、デイケア含む

イ 介護サポーターの登録拡充のための広報、活動等の全般支援

a 介護サポーター事前説明会の開催（集合・出張形式）

〔単位：回・名〕

	令和4年度	令和3年度
回数	16 (主催形式16、出張形式0)	5 (主催形式5、出張形式0)
受講者	163	86

②受入施設の拡大

ア 受入施設の拡充、受入環境の整備

a 施設等からの要請による新規受入施設説明会の開催

〔単位：回・事業所〕

	令和4年度	令和3年度
回数	1(主催0回 個別1回)	6(主催0回 個別6回)
施設数	1	6

(5) 市・区災害ボランティアセンターの推進

災害時のボランティア体制と活動環境整備の促進《2(2)》

札幌市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づき、大規模な災害が発生した場合のセンター設置手順の確認をはじめ、その後の円滑な運営を図るため、支援協定締結先との連携と行動の明確化に取り組むとともに、運営を支援する協力者の養成、災害ボランティアセンターが各区で機能し、設置場所の確保及び適切な受入対応が図られるよう、継続して札幌市との協議を進めます。



①円滑な設置・運営に向けた取り組み

ア 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会への参加
(道社協主催)

〔日 時〕 令和4年6月13日

〔場 所〕 Web会議サービス「Zoom」

イ 令和4年度北海道災害ボランティアWeb講座への参加

〔日 時〕 ①令和4年7月25日(運営編)

②令和4年7月28日(//)

③令和4年8月22日(//)

④令和4年8月2日(事例編)

⑤令和4年8月3日(//)

〔場 所〕 Web会議サービス「Zoom」

- 〔内 容〕 ①被災地に寄り添う災害ボランティアセンター運営
 ②被災者支援の全体像～なぜ行政・社協・NPO等の連携が必要なのか～
 ③災害VC運営におけるICT活用～サイボウズの事例～
 ④胆振東部地震を経験して～当時の対応と今後の備えについて～
 ⑤安平町復興ボランティアセンターの取組み～災害VC閉所後の復興活動～
- ウ 「災害ボランティアセンター訓練&生活支援ボランティア活動」
 (札幌市社協・清田区社協 共催事業)
- 〔日 時〕 令和4年9月30日
 〔場 所〕 清田区役所市民交流広場
 〔内 容〕 第1部 講話「災害ボランティアセンターの役割」
 講師 札幌市社協ボランティア振興課長
 第2部 ①「災害ボランティアセンター訓練」
 ②「高齢者生活支援ボランティア活動」
- 〔参加対象〕 連合町内会・地区社協、民生委員児童委員協議会、ボランティア活動実践者、学生ボランティア、区保健福祉部
- エ 社協の災害支援体制と災害支援活動の強化に関する会議への参加
 (全社協主催)
- 〔日 時〕 令和4年10月24日
 〔場 所〕 Web会議サービス「Zoom」
- オ 豊平区災害ボランティアセンター設置運営研修
 (札幌市社協・豊平区社協 共催事業)
- 〔日 時〕 令和4年11月29日
 〔場 所〕 豊平区民センター
 〔内 容〕 講話①「災害時のボランティア活動について」
 講師 災害ボランティアコーディネーター 吉崎 文浩 氏
 講話②「災害ボランティアセンターの機能と役割」
 講師 札幌市社会福祉協議会 ボランティア活動センター職員
 災害ボランティアセンター設置運営の模擬実演
 講話③「在宅ボランティアニーズの実情」
 講師 豊平区社会福祉協議会 職員
- 〔参加対象〕 連合町内会・地区社協、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター、介護予防センター、居宅介護支援事業所、区保健福祉部、札幌大学
- カ 令和4年度石狩地区災害ボランティア組織連携会議
 (道社協主催)
- 〔日 時〕 令和4年12月8日
 〔場 所〕 千歳市防災学習交流センター(そなえーる)
- キ 令和4年度都道府県・指定都市社協災害ボランティアセンター担当者連絡会議(全社協主催)
- 〔日 時〕 令和5年2月28日

〔場 所〕 Web 会議サービス「Zoom」

②災害ボランティア活動各種環境整備のための講座

ア 災害被災者生活支援ボランティア入門講座

イ 自衛隊の災害派遣活動＜災派の枠組みを知る講座＞

ウ 「災害時地域支え合い出張講座」の実施 [単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
回 数	2 (出張2、主催0)	1 (出張0、主催1)
受講者	28	14

(6) 部外関係団体との連携と支援

①札幌市ボランティア連絡協議会に対する支援

ア 参加・協力事業

a ボランティア愛ランド北海道 2022

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ 収集ボランティア活動支援

ペットボトルキャップの収集支援を令和4年6月より再開

ウ 広報紙「ふれあいネットワークさっぽろ」の発行

第54号 11月 5,000部

第55号 3月 5,000部

エ 会務の運営

a 総 会

〔日 時〕 令和4年6月13日

〔議 事〕 令和3年度 事業・決算・監査報告

令和4年度 事業計画案・予算案審議

役員承認について

会則の一部改正案について

b 役員会・監事監査 5月10日(監事監査同日実施) 12月8日 2月27日

c 三役会議 実施なし

d 広報紙編集委員会 8月12日 10月17日〔書面開催〕 1月18日

②札幌市在宅福祉活動団体ネットワークに対する支援

ア 研修・交流事業

a 研修会

○第1回

〔日 時〕 令和4年5月26日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 「支え合いの地域づくり」

〔講 師〕 NPO 法人 子どもの未来・にじ色プレイス

代表理事 安田 香織氏

〔参 加〕 31名

b 茶話会

○第1回

〔日 時〕 令和4年8月4日→中止

○第2回

〔日 時〕 令和4年9月20日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 「若者たちがつくる新しい助け合いのカタチ」

〔講 師〕 Shareppy 塩井 杏実香 氏

創成東よってこ！おちゃのま 瀬川 康 氏

NPO 法人あえりあ 高橋 亜由美 氏

豊平区生活サポート ユアセル 高橋 智美 氏

〔参 加〕 14名

C 交流会兼研修会

〔日 時〕 令和5年1月24日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 講演会：相談での実状に聴く「安心できる住まい探し」

交流会：安心できる暮らし作りとは

〔講 師〕 講演会：一般社団法人あんしん住まいサッポロ

代表理事 篠塚 正徳氏

イ 啓発事業

a 広報誌「手を繋ごう！なかまたち」の発行

〔発行月〕 3月

〔発行数〕 1,000部（社協ホームページ上でも公開）

b 市民向けリーフレットの発行

〔発行月〕 3月

〔発行数〕 4,000部（社協ホームページ上でも公開）

ウ 市民向けイベント事業

〔期 間〕 令和4年11月8日～11月15日

〔内 容〕 フードドライブ

〔提供先〕 合同会社カレイドスコープ

エ 会務の運営

a 総 会

〔日 時〕 令和4年5月26日

〔場 所〕 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

〔内 容〕 令和3年度事業、決算、監査報告

令和4年度事業計画(案)及び予算(案)

〔参 加〕 31名

b 役員会

5回

c 会員の増強（通年）

③札幌スノーバスターズ除雪ボランティア活動による他部署事業への協力

被災地のボランティア活動に参加した方々の発意により発足したグループで、市民へのボランティア募集を呼びかけながら、継続的に除雪ボランティア活動を実施しています。福祉除雪の対象としていない軒下、窓下、物置入口前に堆積した雪や、屋根から落下し堆積した雪を中心に、可能な範囲で除雪ボランティア活動を継続している。

〔3〕権利擁護事業の推進

(1) 札幌市成年後見推進センター運営業務

札幌市成年後見推進センターの運営受託《3（1）》



本会では、中核機関として「札幌市成年後見推進センター」運営を受託し、判断能力が十分ではない人を含む全ての市民が、安心して、いきいきと暮らし続けられる共生のまちづくりを目指す「市基本計画」の趣旨に基づき、成年後見制度に関する各種事業を実施します。

①広報・啓発業務

ア センターパンフレット作成、各関係機関配布

作成部数：20,000部

配布先：地域包括支援センターや相談支援事業所などの福祉関係機関、民生委員・児童委員、福祉のまち推進センター、ふれあい・いきいきサロン登録団体、行政や公共施設等、弁護士会や司法書士会など関係する専門団体、居宅介護支援事業所、医療ソーシャルワーカー、その他

イ 札幌市社会福祉協議会ホームページ内に成年後見推進センターの役割や事業などの情報を新たに掲載

ウ 関係者向け研修会の開催

〔開催日〕①②令和4年9月2日（午前・午後）③令和4年6月28日
④令和4年9月15日 ⑤令和4年9月21日
⑥令和4年10月14日 ⑦令和4年10月27日
⑧令和5年1月18日 ⑨令和5年1月20日
⑩令和5年2月17日

〔場所〕①②市役所12階会議室 ③④⑤⑦⑧⑨⑩リモート参加
⑥中央区役所会議室

〔内容〕成年後見制度の理解、札幌市における成年後見制度利用に関する相談の基本経路と役割分担、札幌市成年後見推進センターの役割について 他

〔開催回数〕10回

〔参加者／延べ人数〕①午前64名 ②午後46名 ③31名 ④10名
⑤29名 ⑥23名 ⑦55名 ⑧20名 ⑨50名 ⑩44名

エ 市民向け研修会、出前講座

〔開催日〕①令和4年7月6日 ②令和4年10月27日
③令和5年2月3日 ④令和5年3月24日

〔場所〕①③ボランティア活動センター研修室 ②市民活動プラザ星園 ④西区民センター

〔内容〕成年後見推進センターの役割、成年後見制度の理解 他

〔開催回数〕4回

〔参加者／延べ人数〕①11名 ②34名 ③9名 ④19名

※①③は札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センターとの連携で開催
②相談業務

ア 一般相談と個別相談

一般市民・関係機関を対象に、電話や来所による成年後見制度全般に関する一般相談を実施。個別的な案件が伴う相談については個別相談とし、事前予約のうえ、週3日（火・木・金）9時～16時45分まで1相談1時間程度を目安として相談を実施。

〔制度全般に関する一般相談件数〕 434件

〔個別的な案件に関する個別相談件数〕 631件

〔専門相談〕 10件

イ 専門相談

月2回（第2・4木）13時～16時に専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士）が対応して実施

ウ チーム化推進・支援

個別相談や専門相談を通じて、チーム支援に係るノウハウの蓄積を図り、制度の利用を必要とする本人や親族、福祉医療関係者等に必要な支援を行うための体制づくりを実施。事例検討など関係者向け研修を通じた支援は前述①ウと重複のため省略。

エ 出張相談会の実施

〔開催日〕 ①令和4年8月3日 ②令和4年9月8日 ③10月29日～30日
④令和4年11月11日～12日 ⑤令和4年11月20日

〔場所〕 ①⑤札幌文化芸術劇場 hitaru ②カナモトホール
③札幌駅前通地下歩行空間 ④社会福祉総合センター

〔内容〕 市域で実施するイベント等において相談窓口を設置し身近な場所での相談を実施

①民生委員・児童委員大会 ②福まちフォーラム

③社協チカホ PR 強化イベント ④福祉用具機器展 in さっぽろ

⑤札幌市障がい者週間記念事業

〔開催回数〕 5回（7日間）

相談方法の内訳		〔単位：件〕		
	電話	来所	その他	計
令和4年度 (3月末)	798	247	30	1,075

専門相談実施件数 ※令和4年7月から実施 〔単位：件〕

	令和4年度	令和3年度
実施件数	10	-

関係者との調整件数（業務対応） 〔単位：件〕

	令和4年度	令和3年度
相談・調整件数	760	2

③利用促進業務

各種事業連携（成年後見制度利用支援事業・市民後見推進事業・日常生活自立支援事業との連携）は、後述の該当事業報告にて記載のため省略。

④後見人支援業務

親族後見人が抱える後見業務に関する不安や疑問などの解決に向けて、専門相談を活用した支援を実施。

⑤協議会の運営

ア 第1回札幌市成年後見推進協議会

〔開催日〕令和4年7月25日

〔場 所〕札幌市役所本庁舎 12階4・5会議室

〔内 容〕会長・副会長の選出、成年後見制度を利用していない段階での相談窓口体制について、札幌市成年後見推進センターの業務内容について

イ 第2回札幌市成年後見推進協議会

〔開催日〕令和5年1月12日

〔場 所〕札幌市役所本庁舎 12階3・4会議室

〔内 容〕札幌市成年後見推進センターの業務進捗状況について、令和5年度札幌市成年後見推進センターの実施事業について、各階層における権利擁護ネットワーク（仮称）の構築について

⑥その他（各種ネットワーク機能の強化業務）

ア 家庭裁判所との連携強化（後見制度利用促進研究会） 4回

イ 公証役場（公証人）との連携強化 1回

ウ 道社協「成年後見推進バックアップセンター」との連携強化（成年後見制度事業担当者研修／担当者連絡会議） 1回

上記ほか、必要に応じ調整が必要な案件の都度会議を開催。

（2）成年後見制度利用支援事業

成年後見制度に関する事業の推進《3（2）》



判断能力が低下した認知症高齢者等に対する権利擁護を推進するために、市長による申立事務手続きや、市による費用助成手続き等（成年後見制度利用支援事業）を札幌市から受託し、成年後見制度の利用促進を図ります。

また、第3の後見人として「市民後見人」を養成し、後見活動を見据えたフォローアップ研修も実施します。市民後見人の後見活動（家庭裁判所からの審判に基づき）を支援するための体制整備が必要であり、専門職団体等と連携し協力を得ながら進めていきます。

①市長申立て事務及び報酬助成事務

○市長申立て事務

〔単位：件〕

		令和4年度	令和3年度
札幌市に進達件数		75	68
内訳	高齢者の方	59	55

障がいのある方	16	13
申立て対応件数	71	68
申立て途中終了件数	34	30
その他対応件数	11	11
途中終了件数	13	13
合計（当該月末現在）	204	190

○後見人等報酬助成件数〔単位：件〕

		令和4年度	令和3年度
助成決定件数		286	206
内 訳	高齢者	156	121
	障がい者	130	85

○審判請求費用助成件数〔単位：件〕

		令和4年度	令和3年度
助成決定件数		5	2
内 訳	高齢者	5	2
	障がい者	0	0

②成年後見制度に関する相談の実施

相談・調整件数〔単位：件〕

		令和4年度	令和3年度
成年後見制度関係		14	316
市長申立関係		5,115	4,337
報酬助成関係		1,860	1,209
審判請求費用		73	39
合 計		7,062	5,901

③各種事業連携

6月3日、日常生活自立支援事業の専門員に対して事業概要の説明を実施

(3) 市民後見推進事業

①市民後見実施機関の役割

札幌市成年後見推進センター内に市民後見実施機関を設置

- ア 札幌市市民後見推進事業運営委員会 全5回
- イ 札幌市市民後見推進事業運営委員会 受任調整部会 3回
- ウ 運営委員による専門職相談

②市民後見人の養成及び候補者の研修等の実施

・養成研修

基礎研修 令和4年9月1日～令和4年9月22日

実務研修 令和4年10月31日～令和5年1月17日

・フォローアップ研修

〔開催日〕 令和4年6月14日 全1回

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

〔受講者〕 101名

※札幌市市民後見人候補者名簿登録者数：70名（3月末時点）

③家庭裁判所の選任に基づいて後見活動を行う市民後見人の活動支援

④成年後見制度に関わる関係機関・団体との連携

(4) 日常生活自立支援事業

権利擁護事業の推進《3（3）》

高齢や障がいのために、日常生活の判断に不安のある方が、**重**地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用支援を行います。

日常的な金銭管理や重要書類の預かり等を行いながら、関係機関と連携して、生活課題の解決を図ります。認知症高齢者等の契約者に対する相談対応を適切に行うため、生活支援員の資質向上を図ります。

また、家庭裁判所からの審判に基づき、法人として後見人を受任し、後見業務（身上監護及び財産管理）を適切に行います。

相談・調整件数 [単位：件]

	令和4年度	令和3年度
相談・調整件数	18,190	19,639

新規契約件数 [単位：件]

	令和4年度	令和3年度
高齢者	10	15
知的障がい	3	7
精神障がい	2	3
その他	0	1
合計	16	26

解約延べ件数 [単位：件]

	令和4年度	令和3年度
高齢者	17	22
知的障がい	10	7
精神障がい	4	11
その他	1	0
合計	32	40

*解約延べ件数は審査会にての承認件数のため年度をまたぐ審議も含まれるため別契約件数と異なる。

[単位：件]

	高齢者	知的障がい	精神障がい	その他	合計
現契約件数	74	56	32	5	167
	81	63	33	6	183

※上段はR4年度（3月末）、下段は前年度末実績

別契約件数 [単位：件]

	契約等件数					契約者内訳				件数
	R3 年度末	契約	解約	転出入 (移管)	区別 件数	認知症 高齢者	知的障 がい者	精神障 がい者	その他	
										契約前 調整

中央区	18	5	1	0	17	8	6	2	1	1
北区	23	6	6	0	23	11	6	6	0	2
東区	21	5	3	-1	22	10	9	3	0	4
白石区	12	0	1	0	11	5	6	0	0	0
厚別区	6	1	2	0	5	1	3	1	0	3
豊平区	29	2	9	0	22	9	5	7	1	0
清田区	9	0	0	0	9	4	4	1	0	1
南区	21	1	5	0	17	8	3	6	0	1
西区	24	1	3	0	22	10	6	4	2	3
手稲区	20	0	1	1	19	9	8	2	0	1
合計	183	16	32	0	167	75	56	32	4	16

《生活支援員登録人数》

[単位：名]

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	市外	合計
R4年度	23	16	12	7	8	19	10	12	17	14	0	138
R3年度	29	19	14	12	19	21	15	22	22	14	0	187

①契約者への定期的な支援活動とモニタリングの実施

②生活支援員の養成と研修の実施

ア 啓発活動（出前講座など）

[内 容] 日常生活自立支援事業制度説明（事業説明）

[単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
回数	6	5
参加者数	89	153

イ 生活支援員登録に向けた研修・説明会

[開催日] ①令和4年5月11日、19日

②令和4年8月30日、9月2日

③令和5年1月17日、19日

[場 所] 社会福祉総合センター

[内 容] 日常生活自立支援事業の概要、生活支援員の活動の概要・実際（実践報告）他

[参加者／延べ人数] ①4名 ②6名(内登録4名) ③5名(内登録4名)
延べ参加人数 15名（登録12名）

ウ 生活支援員現任者研修

[開催日] ①令和4年9月5日

②令和4年10月3日

[場 所] ①、②とも札幌市社会福祉総合センター

[内 容] ①記録の書き方について

～活動ケース記録、専門員への報告を題材とした講義と個人ワーク～
札幌市立大学 看護学部 准教授 守村 洋氏
参加 17名

②障がい者の制度と関わり方について

障がい者相談支援事業所ノック 所長 荒川 倫代氏
参加 20名

エ 生活支援員登録者研修

〔開催日〕 令和4年12月20日
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター
 〔内 容〕 あなたの周りにひそむ消費者トラブル
 札幌市消費者センター
 参加 39名

③権利擁護審査会の開催

権利擁護審査会 11回（月1回）※5月中止、8月書面議決

〔開催日〕 毎月第3木曜日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター

④関係機関・団体との連携推進

社協介護事業部事業所長会議、社協地域包括部包括センター長会議にて利用促進についての説明を実施。

成年後見制度利用支援事業との連携

⑤周知活動の推進

各区社協だよりへの記事掲載依頼および、社協広報誌「やさしいまち」での事業内容の紹介及び生活支援員の募集について掲載依頼。

また、市内の全居宅介護支援事業所へ向けて事業のリーフレットを送付し、事業周知を実施。

(5) 法人後見事業

・権利擁護審査会の開催

※ 権利擁護審査会（日常生活自立支援事業と併用）【再掲】 11回

〔単位：件〕

	高齢者	知的障がい	精神障がい	その他	合 計
現受任件数	2	3	1	0	6
	3	3	1	0	7

※上段はR4年度（3月末）、下段は前年度末実績

〔単位：件〕

		令和4年度	令和3年度
新規受任件数		0	1
累積内訳	認知症高齢者	2	3
	知的障がい者	3	2
	精神障がい者	1	1

* 令和4年12月23日に被後見人1名逝去

(6) 障がい者あんしん相談事業

①障がいのある方の権利擁護等に関する相談の実施

〔相談件数〕

〔単位：件〕

	身体 危害	財産	相続	金融	雇用	職場 関係	知人 関係	家族 関係	その他	合計
令和4年度 （3月末）	7	4	9	27	3	61	31	40	2,284	2,466
令和3年度	4	10	10	14	14	33	24	48	2,470	2,627

②法律相談の実施

〔法律相談件数〕（毎月第2水曜日実施）

〔単位：件〕

	身体 危害	財産	相続	金融	雇用	職場 関係	知人 関係	家族 関係	その他	計
令和4年度 （3月末）	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
令和3年度	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2

○札幌市地域自立支援協議会への参画 0回

（7）障がい者虐待相談事業

①障がいのある方の虐待に関する相談の実施

〔相談件数〕 95件（121件）

〔虐待通報〕 22件（38件）

〔単位：件〕重複あり

	身体的 虐待	心理的 虐待	性的虐待	放棄放任	経済的 虐待	その他	計
令和4年度 （3月末）	26	67	5	13	14	11	136
令和3年度	28	95	6	15	21	10	175

②虐待防止に関する広報、啓発活動、研修活動の実施

ア 障がい者虐待防止研修（動画配信）

〔開催〕（1）令和5年1月30日～令和5年3月31日

〔内容〕 「障がい者虐待防止に向けた取り組み」（アーカイブ）

①障がい者虐待防止委員会 ②虐待発生予防に向けた研修等、③虐待発生後の対応、改善

講師：学校法人日本医療大学 教員 山下 浩紀氏

視聴回数 70回

〔開催〕（2）令和4年4月～令和5年3月

〔内容〕 「身体拘束適正化研修」（リモート）

①身体拘束に関する法律、②身体拘束、行動制限について、③身体拘束等適正化委員会

講師：札幌市社会福祉協議会 障がい者虐待相談担当職員
実施回数：2回（※希望事業所）

イ 障がい者虐待防止啓発講座（動画配信）

〔開催〕（1）令和5年1月25日～令和5年3月31日

〔内容〕 「札幌市障がい者虐待相談の取り組み」

①障害者虐待防止法について、②障がい者虐待の種類・類型、③相談・通報のポイント、④虐待の対応、⑤虐待を早期発見するために

講師：札幌市社会福祉協議会 障がい者虐待相談担当職員
視聴回数：249回

〔開催〕（2）令和5年3月10日～令和5年3月31日

〔内容 1〕 「知的・発達障害者の虐待被害を防ぐために」

①虐待被害の概況と背景、②知的発達障害の理解

講師：一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会
常務理事兼事務局長

公益社団法人日本発達障害連盟 常務理事

障害者差別の解消に向けた事例の収集・分析に係る調査研究院 又村 あおい 氏

視聴回数：98回

〔内容 2〕

「知的障がいを知ることでできる支援」

①息子の紹介、札幌市手をつなぐ育成会の紹介、③知的障がいに虐待がなぜ多いのか、④知的障がいって？、⑤親の気持ち

講師：一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会
会長 長江 睦子氏

視聴回数：33回

〔開催〕 (3) 令和5年1月25日～令和5年3月31日

〔内容〕 「障がいのある方と地域共生」(アーカイブ)

①障がい者との関わり方 ②心のバリアフリーはなぜ必要か、③まちの中のバリアと私たちにできること、知ってほしいマーク

講師：ユニバーサルデザイン有限会社環工房
代表取締役 牧野 准子氏

視聴回数 79回

ウ 障がい者虐待防止出前講座(障害福祉サービス事業所職員向け)

〔開催〕 令和4年4月～令和5年3月

①リモート開催 6回、②オンデマンド開催 80回

エ 広報、啓発活動

虐待防止啓発パンフレット、ポスターを公共施設、支援機関に幅広く配布。

オ 自立支援協議会との連携

〔開催〕 令和4年9月29日

〔内容〕 「障がい者虐待防止講演会」(リモート)

講師：札幌市社会福祉協議会 障がい者虐待相談担当職員

カ 障がい者団体への活動協力

〔開催〕 令和5年3月18日

〔内容〕 「第29回人権セミナー」

①入所施設と虐待について、②当事者の声

③障がい者虐待防止ネットワーク会議

〔開催〕 第1回 令和4年9月15日(リモート)

第2回 令和5年2月13日(リモート)

(8) 中国帰国者生活相談室運営事業

中国帰国者等の生活相談の実施

〔相談件数〕 4,457件(4,251件)

〔単位：件〕

	就労	生活	国籍	医療	教育	住宅	日本語	悩み	支援 給付	支援 計画	その他	合計
令和4年度 (3月末)	0	704	7	2,546	582	65	0	12	497	34	10	4,457

令和3年度	5	509	4	2,507	508	29	3	6	595	67	18	4,251
-------	---	-----	---	-------	-----	----	---	---	-----	----	----	-------

〔その他〕

- ①中国残留邦人等支援に係る研修会出席(2名)
〔開催日〕 令和4年11月10日
〔場 所〕 かでる2・7
- ②中国帰国者新年交流会 (中止の為不参加)

〔4〕生活困窮者自立支援

(1) 各種資金貸付事業の推進

各種資金貸付事業の推進《4(1)》

低所得世帯などに対する各種資金貸付事業を通じて、今後の安定した生活を目指すことを基本に地域福祉の増進に繋がる事業のひとつとして取り組みます。



また、生活困窮世帯の自立支援においては、自立相談支援機関や関係機関との連携をより一層充実してまいります。

債権管理業務では、訪問等による償還業務に重点を置き、滞納世帯の生活状況に応じた必要な助言や関係機関へ橋渡しするなどの支援も併せて行います。

新型コロナウイルスの影響により減収になった世帯を支える、緊急小口資金特例貸付および総合支援資金特例貸付については、令和4年9月末をもって受付終了となりましたが、今後は、償還が困難な借受人へのフォローアップ支援等、関連する相談に、引き続き対応してまいります。

札幌市の依頼に基づき実施している「保育士修学資金等貸付事業」については、保育士資格の新規取得者の確保、保育士の離職防止、潜在保育士の再就職支援を図ることを目指しております。

- ①生活福祉資金貸付事業（不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金を含む）

〔貸付実績〕

《生活福祉資金》

資金種別	年度	令和4年度		令和3年度	
		件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
福祉資金		17	8,479	14	13,790
緊急小口資金		51	4,586	45	3,837
教育支援資金		140	279,630	109	253,487
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
総合支援資金(新規)		0	0	0	0
総合支援資金(延長)		0	0	8	3,816
不動産担保型生活資金		2	80	1	150

要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	2	209	0	0	
新型コロナウイルス 対応貸付	緊急小口資金 特例貸付	2,773	541,200	9,456	1,813,335
	総合支援資金 特例貸付新規	2,766	1,430,581	10,252	5,275,857
	総合支援資金 特例貸付延長	0	0	1,968	995,236
	総合支援資金 特例再貸付	0	0	9,405	4,815,007
合計	5,747	2,264,476	31,257	13,174,365	

※資金の件数（金額）は、申請処理件数であり、否決・辞退などで貸付に至らなかった件数（金額）も含まれている。

※『不動産担保型生活資金』および『要保護世帯向け不動産担保型生活資金』は、月額貸付のため、合計額に計上していない。

※新型コロナウイルス感染症対応の『総合支援資金特例貸付延長』は令和3年6月末、『総合支援資金特例貸付再貸付』は令和3年12月末、『緊急小口資金特例貸付』『総合支援資金特例貸付』は令和4年9月末で受付を終了している。

②特別（冬期）生活資金貸付事業

[単位：件・千円]

	令和4年度	令和3年度
貸付件数	16	13
貸付金額	800	618

③札幌市保育士修学資金等貸付事業

年度 資金種別	令和4年度		令和3年度	
	件数（件）	金額（千円）	件数（件）	金額（千円）
保育士修学資金	266	152,802	342	211,188
保育補助者雇上費	0	0	1	2,953
未就学児をもつ保育士に 対する保育料の一部貸付	31	7,264	34	7,302
保育士就職準備金貸付	5	1,889	6	2,355
合計	302	161,955	383	223,798
返還債務免除	46	20,818	41	8,126

※各資金で定められた期間、保育所等で保育業務に従事した場合は、返還債務が免除される。

④応急援護資金貸付事業

[単位：件・千円]

	令和4年度	令和3年度
貸付件数	6	6
貸付金額	488	420

償還中件数	1,207	1,255
償還完了件数	52	125

⑤あつたか応援資金貸付事業 [単位：件・千円]

	令和4年度	令和3年度
償還中件数	1,320	1,411
償還完了件数	98	122

※平成19年度・20年度実施事業であり、現在は償還業務のみとなっている。

⑥要保護世帯等援護事業

公的制度を補完するため、札幌市からの補助金を財源に、被保護世帯あるいは要保護世帯等を対象として、一時的な援助を行なっています。

- ア 要保護世帯援護一時貸付金（生活保護開始までのつなぎ資金）
- イ 一時宿泊困窮者緊急援護資金
- ウ 一時浮浪者援護資金（浮浪者移送費）
- エ 冬季暖房器具購入資金

⑦その他

- ア 生活福祉資金貸付調査委員会の開催
毎月1回／計12回開催

〔5〕自主事業による在宅福祉サービス

（1）地域支え合い有償ボランティア事業

地域支え合い有償ボランティア事業《5（1）》

市民参加による相互扶助精神に基づき、日常生活に困りごとがある高齢の方、障がいのある方及び産前産後の家庭などを支援する「地域支え合い有償ボランティア事業」を会員と協働で実施します。



①会員制による在宅福祉サービスの実施

《会員数》 [単位：名]

	令和4年度	令和3年度
利用会員	970	1,043
協力会員	505	485
合計	1,475	1,528

※年度末現在の数値

《サービス実績数》 [単位：世帯・回・時間]

		令和4年度	令和3年度
えぷろん サービス (家事援助)	世帯	3,341	3,153
	回数	10,929	10,549
	時間	16,694	16,421
かいてき サービス (生活援助)	世帯	1,005	1,136
	回数	3,297	3,703
	時間	3,068	3,837
お出かけ同行 サービス	世帯	378	355
	回数	683	632

(外出介助)	時間	1,801	1,718
合計	世帯	4,724	4,644
	回数	14,909	14,884
	時間	21,563	21,976

※年度末現在の数値

②協力会員の募集・広報啓発活動

[単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
開催回数	13	9
参加者数 (内数:新規登録)	97(87)	74(68)

③会報誌「ほっ・と通信」の発行

[発行回数] 3回発行(枚数計 4,581部)

④協力会員交流会の開催

新型コロナウイルス感染拡大対策により開催せず

⑤協力会員に関する研修(登録時、スキルアップ)の開催

スキルアップ研修を年5回実施

(2) さわやかヘルプサービス

さわやかヘルプサービス《5(2)》

介護保険法または障害者総合支援法では対応できないサービスを、自立支援・介護予防の観点からホームヘルパーが実施します。



	令和4年度	令和3年度
利用者数(名)	1,173	1,186
回数(回)	2,980	3,277
時間数(時間)	2,653	2,893
収入(円)	6,294,376	6,834,645

※利用者数は介護保険及び障害者総合支援利用者と重複する。

[6] 介護保険法等による在宅福祉サービス

(1) 訪問介護事業及び総合事業訪問介護相当型サービス [ヘルパーセンター]

訪問介護及び札幌市日常生活支援総合事業《6(1)》

要介護又は要支援認定を受けた被保険者及び、日常生活支援総合事業対象者との契約により、ホームヘルパーが訪問介護計画、訪問介護相当型サービス計画に基づいた訪問介護、または訪問介護相当型サービスを提供します。



[事業所] 中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲
(中央、北は24時間巡回型併設)

	利用者数(人)	回数(回)	時間数(時間)
--	---------	-------	---------

サービス	訪問介護	総合事業	訪問介護	総合事業	訪問介護	総合事業
令和4年度	12,529	8,201	109,364	37,964	114,684	33,234
令和3年度	12,781	8,850	114,153	37,944	120,381	33,793

(2) 地域密着型サービス事業

地域密着型サービス事業《6(2)》



夜間、ホームヘルパーの定期巡回と通報による随時訪問サービスを提供する夜間対応型訪問介護を実施します。

地域密着型通所介護は、介護保険の運営のみでなく、地域住民の活動の拠点となりうる多角的な機能を目指し、より活発な小規模通所介護事業を展開します。

①夜間対応型訪問介護事業 [ナイトケアセンター]

[事業所] 中央

[単位：名]

	令和4年度	令和3年度
利用者数	517	694

②地域密着型通所介護事業

[事業所] まもりんガーデン澄川

[単位：名]

	令和4年度	令和3年度
利用者数	1,398	1,094

(3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業 [総合支援センターえがお、相談センター、地域包括支援センター (介護予防支援事業のみ)]

居宅介護支援及び介護予防支援事業《6(3)》



要介護又は要支援認定を受けた被保険者との契約により、在宅生活を支援するため介護支援専門員が居宅介護支援または介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント支援を提供します。

[事業所] 総合支援センターえがお、中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲

[単位：名]

	令和4年度	令和3年度
利用者数	39,793	40,115

※介護予防・介護予防ケアマネジメントは0.5人換算

(4) 特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業 [長生園]

特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業《6(4)》



長生園の入所者が、心身の状態の変化等により、介護保険サービスを受ける必要が生じた場合に、自立した日常生活を送るため、施設相談員が個別の介護計画等を作成した上、必要なサービスを提供します。

〔単位：名・日〕

利用状況	令和4年度	令和3年度
延べ実施者数	1,860	2,072
実人員（月毎、累計）	69	76
実施日数	345	343

（5）通所介護及び札幌市日常生活支援総合事業

通所介護及び札幌市日常生活支援総合事業《6（5）》

要介護又は要支援認定を受けた高齢者及び日常生活支援総合事業対象者に対し、通所により各種のサービスを提供することによって、対象者の自立生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。



[実施場所]中央、東、厚別、豊平、南、西の各老人福祉センター
(指定管理)

[施設別利用状況]

[単位：名・日]

施設名		令和4年度	令和3年度
中央	延べ利用人数	4,528	4,369
	実利用人数	665	604
東	延べ利用人数	4,910	4,781
	実利用人数	687	656
厚別	延べ利用人数	5,234	5,525
	実利用人数	617	661
豊平	延べ利用人数	4,306	4,464
	実利用人数	634	665
南	延べ利用人数	5,918	5,688
	実利用人数	1,015	941
西	延べ利用人数	4,798	4,743
	実利用人数	641	645
計	延べ利用人数	29,694	29,570
	実利用人数	4,259	4,172
1日平均利用人数		16.0	15.9
延べ実施日数		1,851	1,854

(6) 障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業 [ヘルパーセンター]

障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業《6 (7)》

法律に基づく支給決定を受けた利用者との契約により、ホームヘルパーが個別支援計画に基づいて支給決定量の範囲内で居宅介護等を提供します。



また、単独では外出困難な視覚障がい者(児)が、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のための外出をする際に、ガイドヘルパーを派遣して、外出時に必要となる移動の介助及び外出に伴って必要となる身の回りの介護を行います。

〔事業所〕 中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲
(中央、北は 24 時間巡回型併設)

	令和4年度	令和3年度
利用者数(名)	5,209	5,741
回数(回)	68,294	77,855
時間数(時間)	64,539	76,274

・札幌市移動支援事業 [ヘルパーセンター]

単独では外出困難な障がい者(児)が、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のための外出をする際に、ガイドヘルパーを派遣して、外出時に必要となる移動の介助及び外出に伴って必要となる身の回りの介護を行います。

〔事業所〕 中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲

	令和4年度	令和3年度
利用者数(名)	641	674
回数(回)	2,637	3,005
時間数(時間)	4,193	4,622

〔7〕札幌市からの委託による各種保健福祉事業

(1) 札幌市養育支援員派遣事業 [ヘルパーセンター]

札幌市養育支援員派遣事業《7 (6)》

児童虐待等の問題を抱える家庭において安定した児童の養育を可能とすることを目的として、当該家庭に対し、児童虐待の発生・再発の防止等を図るため、養育支援員(ヘルパー)の継続的な訪問による支援等を行います。



	令和4年度	令和3年度
利用者数(名)	21	34
回数(回)	85	128
時間数(時間)	110	180:20

(2) 札幌市地域包括支援センター運営事業

札幌市地域包括支援センター運営事業《7(1)》

高齢者等が住みなれた地域で自立した生活を継続することができるように、地域の中核機関として関係機関と連携しながら、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等が保健・医療・福祉の向上及び増進を図るため、総合相談事業、高齢者虐待の防止などの権利擁護事業、地域の介護支援専門員等への相談・支援を行います。また、平成29年度に介護予防・日常生活支援総合事業がスタートしたことに伴い、従前からの予防給付ケアプランのほか、事業対象者への介護予防ケアプランに基づき、高齢者を適切な事業に繋げることにより要介護状態となることを予防します。



[事業所] 中央区第1、北区第1、北区第2、北区第3、東区第1、東区第3、豊平区第1、南区第3、西区第2

ア 地域ケア会議の開催(地域ケア会議：各地域ケア会議、準備会合)

[実績数]

[単位：件]

	令和4年度	令和3年度
中央第1	91	56
北第1	90	70
北第2	85	67
北第3	79	52
東第1	83	62
東第3	88	70
豊平第1	99	70
南第3	78	57
西第2	103	70
合計	796	574

イ 地域包括支援センター運営事業

《総合相談支援》

[単位：件]

	令和4年度	令和3年度
介護サービスの利用希望	6,081	5,063
介護保険制度・サービス (上記以外)	3,260	2,555
インフォーマルサービス	384	—
介護予防	82	86
その他の保健福祉サービス	208	257
ケアマネジメントに関すること	163	—
高齢者虐待	73	74
消費者被害	13	15
権利擁護	176	143

認知症	942	924
心身の健康に関すること	407	332
家族の疾病・障がい	182	134
医療に関すること	283	239
住まいに関すること	931	765
処遇困難	286	251
情報提供	711	—
その他	616	794
合計	14,798	11,632

○総合事業サービス支援計画作成数（新規、更新・変更含む）

≪介護予防ケアマネジメント≫

〔単位：件〕

	令和4年度	令和3年度
中央第1	1,247	1,184
北第1	1,324	1,226
北第2	1,099	1,193
北第3	953	878
東第1	1,305	1,318
東第3	902	988
豊平第1	1,245	1,365
南第3	604	566
西第2	1,373	1,390
合計	10,052	10,108

○要支援1・2介護予防ケアプラン作成数（直営、再委託含む）

〔単位：件〕

	中央第1		北第1		北第2		北第3	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2
令和4年度	297	399	255	753	260	611	213	584
令和3年度	271	514	224	665	243	559	160	462
	東第1		東第3		豊平第1		南第3	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2
令和4年度	299	413	218	318	287	573	209	270
令和3年度	316	464	226	379	321	649	177	261
	西第2		合計					
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2				
令和4年度	373	425	2,411	4,346				
令和3年度	351	488	2,289	4,441				

≪地域包括支援ネットワーク構築に向けた連携等≫

〔単位：回〕

	中央第1		北第1		北第2		北第3	
	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携

令和4年度	5	143	7	156	0	240	5	275
令和3年度	6	74	4	112	2	91	11	218
	東第1		東第3		豊平第1		南第3	
	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携
令和4年度	13	140	1	192	0	63	0	126
令和3年度	6	80	1	146	7	60	2	79
	西第2		合計					
	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携	ケース 検討会議	その他関係 組織・機関 との連携				
令和4年度	14	237	45	1,572				
令和3年度	18	140	57	1,000				

(3) 札幌市介護予防センター運営事業

札幌市介護予防センター運営事業《7(2)》

地域の身近な相談窓口として、地域福祉活動と連携して介護予防の支援が必要な高齢者の早期把握と早期支援を行うため、介護予防・日常生活支援総合事業に基づく一般介護予防事業を通じ、地域住民や一般高齢者に対する介護予防の普及啓発を行います。



[事業所] 中央区（大通公園）、北区（新道南）、東区（北栄）、豊平区（美園）、南区（まこまない）、手稲区（中央・鉄北）

ア 地区地域ケア会議の開催（地域ケア会議：各地域ケア会議、準備会等含）

[単位：件]

	令和4年度	令和3年度
大通公園	35	31
新道南	38	35
北栄	34	27
美園	51	47
まこまない	35	23
中央・鉄北	37	26
合計	230	189

イ 総合相談支援

[単位：件]

相談内容	令和4年度	令和3年度
介護保険制度	133	136
介護予防	216	196
その他の保健福祉サービス	10	15
高齢者虐待	2	1
消費者被害	0	1

権利擁護	1	1
認知症	29	18
心身の健康に関すること	44	61
家族の疾病・障がいに関すること	5	9
医療に関すること	5	12
住まいに関すること	33	18
処遇困難	3	2
その他	60	72
合 計	541	542

ウ 介護予防啓発事業の実施

[単位：回・名]

	大通公園		新道南		北栄		美園	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
介護予防教室	129	1,245	125	1,360	101	1,272	100	1,071
	94	892	65	669	36	521	76	667
研修会・講演会	10	228	1	14	1	5	0	0
	1	12	0	0	0	0	0	0
相談会	0	0	2	12	0	0	0	0
	0	0	1	5	0	0	0	0
イベント	8	83	0	0	0	0	7	677
	0	0	1	17	0	0	3	206
合 計	147	1,556	128	1,386	102	1,277	107	1,748
	95	904	67	691	36	521	80	878
事業内容	まこまない		中央・鉄北		合 計			
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数		
介護予防教室	69	936	79	944	603	6,828	※上段は今年度 (3月末)、下段 は前年度実績	
	63	804	38	405	372	3,958		
研修会・講演会	0	0	1	48	13	295		
	1	36	0	0	3	53		
相談会	0	0	0	0	2	12		
	0	0	0	0	1	5		
イベント	0	0	1	18	16	778		
	0	0	0	0	4	223		
合 計	69	936	81	1,010	634	7,913		
	64	840	38	405	380	4,239		

エ 介護予防に資する地域活動組織等の育成及び支援

[実績数]

[単位：件・名]

	大通公園		新道南		北栄		美園	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0
児童委員	0	0	0	0	0	0	0	0

福祉のまち推進活動従事者	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0
町内会組織・地区社協	13	123	6	56	0	0	4	71
	6	55	8	489	0	0	0	0
老人クラブ	9	69	22	431	0	0	9	182
	0	0	9	174	2	17	3	86
社協登録サロン	5	38	29	322	43	536	5	62
	2	10	7	66	18	254	0	0
上記以外の自主活動グループ	7	72	18	128	10	86	58	592
	1	6	9	74	10	80	9	73
その他	0	0	12	385	13	200	1	3
	0	0	4	83	7	53	0	0
合 計	34	302	87	1,322	66	822	77	910
	9	71	37	886	37	404	12	159

	まこまない		中央・鉄北		合 計	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
民生委員 児童委員	0	0	0	0	0	0
福祉のまち推進活動従事者	0	0	14	219	14	219
町内会組織・地区社協	0	0	7	101	7	101
	1	35	3	48	27	333
老人クラブ	0	0	1	13	15	557
	9	180	19	528	68	1,390
社協登録サロン	0	0	7	207	21	484
	27	267	26	277	135	1,502
上記以外の自主活動グループ	4	36	14	147	45	513
	1	6	61	906	155	1,790
その他	0	0	30	460	59	693
	2	25	2	23	30	636
合計	0	0	2	44	13	180
	40	513	125	2,001	429	5,870
	4	36	61	972	160	2,528

※上段は今年度（3月末）、下段は前年度実績

オ 地域包括支援ネットワーク構築に向けた連携等

（単位：回）

	大通公園	新道南	北栄	美園	まこまない	中央・鉄北	合計
専門職との連携	6	6	4	4	2	14	36
	12	2	4	5	0	14	37
地区組織及び地域の活動団体との連携	22	39	10	33	26	78	208
	42	30	0	11	41	60	184
生活コーディネーターとの連携	2	4	0	0	1	2	9
	6	6	6	0	1	5	24

介護予防センター間の連携	25	25	26	28	28	18	150
	22	23	19	34	30	30	158
区内及びその他関係機関との連携	10	8	12	9	10	20	69
	17	8	12	20	1	16	74

※上段は今年度（3月末）、下段は前年度実績

(4) 札幌市短期集中予防型訪問指導事業

札幌市短期集中予防型訪問指導事業《7（3）》

介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスとして、地域包括支援センター等が要支援者と事業対象者について作成した介護予防ケアプランに基づき、本会が委託した訪問指導員（保健師、看護師）による月1～2回の訪問指導を3～6か月の短期間に集中的に行い、要介護状態となることを予防します。



[単位：回]

		令和4年度	令和3年度
回数	訪問指導等	517	268
	サービス担当者会議等	160	97

(5) 札幌市要介護認定調査事務事業 [調査センター]

札幌市要介護認定調査事務事業《7（4）》

指定市町村事務受託法人として、札幌市及びその他全国の市町村からの委託により、介護支援専門員等である要介護認定調査員が調査センターから家庭や施設など対象者を訪問し、全国統一の74の調査項目に基づき、身体機能や認知機能等に関する認定調査を行います。



[単位：件]

サービス		令和4年度	令和3年度
札幌市	介護保険	80,443	55,967
	生活保護	661	353
他市町村		4,308	3,687

(6) 札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業[長生園]

札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業《7（5）》

長生園において、介護保険の要支援・要介護に該当しないが生活支援を必要としている高齢者について、そのご家族等が、病気や事故、冠婚葬祭等の理由により、止むを得ず一時的に支援できなくなったとき、長生園でその高齢者を宿泊によりお世話いたします。



[単位：名・日]

利用状況	令和4年度	令和3年度
利用人員	8	7
延べ利用日数	127	87

(7) さっぽろ子育てサポートセンター事業

さっぽろ子育てサポートセンター事業《7(7)》

子育ての支援を受けたい方（依頼会員）と援助したい方（提供会員）で会員組織を作り、日常的な子どもの預かりなど地域の会員相互で子育て家庭を支援する「さっぽろ子育てサポートセンター事業」を会員と協働で実施します。



①子育て家庭へのサービス（保育園・幼稚園等の送迎、保育園・幼稚園等終了後の託児）の実施

《会員数》

[単位：名]

	令和4年度	令和3年度
依頼会員	7,816	7,542
提供会員	371	566
両方会員	43	103
合計	8,230	8,211

※令和3年度は、年度末現在の数値

《サービス実績数》 [単位：世帯・回・時間]

	令和4年度	令和3年度
世帯	970	973
回数	4,426	5,319
時間	9,407.0	7,765.5

※令和3年度は、年度末現在の数値

②会員の募集・広報啓発活動

[単位：回・名]

	説明会区分	開催回数	参加人数	新規登録者数
令和4年度	定期(全市)	4	54	提供会員 46名 依頼会員 1,246名 両方会員 1名 合計 1,293名
	個別	随時	24	
令和3年度	定期(全市)	3	33	提供会員 29名 依頼会員 1,178名 両方会員 0名 合計 1,207名
	個別	随時	20	

③会報誌「さぼめーる」の発行

[発行回数] 年1回発行：8,500部

④会員交流会の開催

[単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
開催回数	2	0
参加人数	41	0
託児数		0

⑤提供会員に関する研修（新規登録時、レベルアップ）の開催

○新規提供会員講習会

新規に登録した提供会員を対象に、活動に必要な知識及び技術の習得を目的とした講習会を実施した。

[単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
開催回数	4	2
参加者数	69	31

○提供会員レベルアップ講習会

提供会員の知識及び技術の向上を目的とした講習会を実施した。

[単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
開催回数	3	4
参加者数	41	45

○連絡調整会議

アドバイザーとサブ・リーダーとの定期的な情報交換等のために開催した。

[開催回数] サブ・リーダー会議 12回

(うち、3回はサブ・リーダー及びエリア・リーダー合同会議)

(8) 札幌市生活支援体制整備事業

札幌市生活支援体制整備事業の実施《7(8)》

高齢者の困りごと（話し相手、買い物支援を含めた外出支援、掃除等）に対し、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、NPO、民間企業など地域の多様な主体が連携した「支え合いの仕組みづくり」をすすめるため、第1層及び第2層コーディネーターを配置します。

具体的には、市・区・地区生活支援推進連絡会(協議体)を開催し、市民に対する啓発活動や生活支援ボランティアの養成等を通じて、地域資源の開発を図ります。



①第1層及び第2層コーディネーターの配置と相互の連携強化

ア 第1層生活支援コーディネーター連絡会

第1回 令和4年5月24日

第2回 // 7月26日

- 第3回 // 9月27日
- 第4回 // 11月22日
- 第5回 令和5年1月24日
- 第6回 // 年3月28日
- イ 第2層生活支援コーディネーター連絡会
 - 第1回 令和4年5月9日
 - 第2回 // 8月5日
 - 第3回 // 9月28日
 - 第4回 令和5年2月8日
- ②生活支援コーディネーターの資質向上と活動支援
 - ア 生活支援コーディネーター養成研修会（フォローアップ研修）
 - 第1回 令和4年7月4日
 - 2層コーディネーターの実践報告など
 - 第2回 令和5年3月3日
 - たすけあいワーカーズとの情報交換など
 - イ 新任生活支援コーディネーターへの事業説明
 - 令和4年4月4日（北区第2エリア担当）
 - 4月7日（南区第1層コーディネーター）
 - 4月19日（東区第1エリア担当）
 - 4月27日（東区第1層コーディネーター）
 - 7月1日（手稲区第1エリア担当）
 - 9月5日（南区第1エリア担当）
 - 10月18日（中央区第1エリア担当）
 - ウ コーディネーターマニュアルの更新
 - エ 第1層及び第2層協議体への参加
 - 令和4年7月21日 中央区第1エリア協議体
 - 12月21日 南区第1層協議体
 - 令和5年2月21日 白石区第1層協議体
- ③市生活支援推進連絡会（協議体）の開催
 - 第1回 日時：令和4年8月31日
 - 場所：札幌市社会福祉総合センター4階視聴覚兼会議室
 - 参加者：15名（他コーディネーター・関係機関はZOOM参加）
 - 内容：コーディネーター活動報告
 - 『社会資源一覧表の作成について』
 - （豊平区第1・2層コーディネーター）
 - 行政説明：『生活支援体制整備事業の今後の目指すところについて～今後の事業推進に向けて～』他
 - 報告事項：
 - 「支えることが社会参加・介護予防に～最新調査報告～」
 - 札幌市シルバー人材センター中央支部 日當 昇 氏
 - 第2回 日時：令和5年3月1日
 - 場所：札幌市社会福祉総合センター4階視聴覚兼会議室
 - 参加者：14名（他コーディネーター・関係機関はZOOM参加）

内 容：コーディネーター活動報告

『専門職等と連携した社会資源一覧表の作成と活用について』（南区第1・2層コーディネーター）

意見交換：『次年度に向けて各関係機関ができること～社会資源一覧表の活用について～』

④高齢者の生活支援ニーズの把握

⑤社会資源の把握と開発

⑥生活支援ボランティアの養成と活動支援

令和4年4月22日 札幌市老人クラブ連合会シニアヘルパー養成研修

7月20日 リハねっとさっぽろ（事業説明）

10月15日 たすけあいの日フォーラム「やってみよう！たすけあい」講師

⑦市民向けシンポジウムの開催

〔開催日〕令和5年1月30日

〔場所〕かでの2.7 1階ホール

〔内 容〕

○基調講演

「住民主体による支え合いの重要性～介護予防・社会参加の良薬に～」

（講師）医療経済研究機構 政策推進副部長

研究部主席研究員 服部 真治 氏

○事業報告

「これまでの全市的な取組み概要について」

札幌市社会福祉協議会 生活支援体制整備事業 事業統括 西川 圭

「生活支援活動の実践報告」

・町内会が主体となった買い物支援と困りごと解決へ向けた取組みについて

報告者：清田区里塚団地自治会 副会長 櫻井 勇 氏

清田区第2層生活支援コーディネーター 村北 こずえ

・学生が主体となった生活支援の取組みについて

報告者：「まごのて」代表 真島 康誉氏、柳川 芳基氏

：東区第1層生活支援コーディネーター 大石 愛

・老人クラブによる支え合い活動について

報告者：福住福寿会 副会長兼総務部長 越智 紘一 氏

：豊平区1層生活支援コーディネーター 小野寺 敦

〔参加者〕263名

⑧各種広報活動の実施

生活支援コーディネーター活動事例集の作成・配布

(9) 介護サポートポイント事業の実施【再掲：〔2〕（4）】

(10) 札幌市情報センター管理運営事業

①利用促進と地域、学校への情報提供

≪利用状況≫

	令和4年度	令和3年度
開館日数（日）	293	236
貸出利用者数（名）	8,356	6,714

1日平均	29	28
貸出冊数(冊)	26,928	22,961
1日平均	92	97
新規登録者(人)	189	113

≪登録者数≫ [単位：名・団体]

個人	福祉団体	その他団体
16,425	94	1
16,240	92	1

※上段は今年度(3月末)、下段は前年度末実績

②福祉関連図書の充実と利便性の向上

○資料室の運営(図書資料サービス) [単位：冊・本]

	図書資料	ビデオ・DVD
蔵書数	23,271	986
	23,018	966

※上段は今年度(3月末)、下段は前年度末実績

③自主事業(読み聞かせ等)による広報啓発、情報提供

≪親子で楽しむ絵本のよみきかせ会≫ [単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
開催回数	2	1
参加者数	42	21

≪大人のための朗読会≫ [単位：回・名]

	令和4年度	令和3年度
開催回数	3	0
参加者数	220	0

④図書ボランティアの育成と受入

[ボランティア登録者数] 7名 [単位：回]

	令和4年度	令和3年度
活動回数	43	23

⑤学生レポーター事業

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため募集を中止

〔8〕在宅支援に関する研修事業の推進

(1) 専門職としての知識及び技術の向上を図るための職員研修の実施

≪実施状況≫ [単位：回、名]

研修区分	回数(回)	受講者及び派遣者数(名)
ア 部内研修	254	延べ 2,745
イ 部外(派遣)研修	82	延べ 415

ア 部内研修

研修名	4月～3月
-----	-------

1 一般・共通系〈A採用・昇任時研修〉	実施回数	受講人数
① 新任職員採用時研修Ⅰ（偶数月開催）	6	116
② 新任職員採用時研修Ⅱ（偶数月開催）	6	59
③ 新任事務職員研修	1	8
④ 新任係長職研修Ⅰ	1	4
⑤ 新任課長職研修	1	3
⑥ 新任リーダー研修	1	16
計	16	206
1 一般・共通系〈Bキャリアアップ研修〉	実施回数	受講人数
① 中堅職員研修	2	42
② 中堅リーダー研修	1	19
③ 新任係長職研修Ⅱ	1	7
④ 中堅係長職研修	1	10
⑤ 管理・監督者研修	1	24
⑥ 管理・監督者研修（eラーニング）	4	66
⑦ 管理職員研修	2	35
⑧ 再雇用職員研修【新設】	2	51
計	14	254
1 一般・共通系〈C共通研修〉	実施回数	受講人数
① コンプライアンス研修	1	46
② メンタルヘルス研修	1	49
③ 専門職共通テーマ研修（アサーティブ・コミュニケーション）	4	221
④ PC操作研修【新設/職員提案制度採択事業】	3	44
⑤ SDGs研修【経営改革室研修】	1	26
計	10	386
2 地域福祉部職員対象研修	実施回数	受講人数
① CSWレベルアップ研修（CSW機能強化研修会）	1	48
② 生活支援コーディネーターフォローアップ研修	2	18
③ 新任生活支援コーディネーター研修	7	7
④ 日常生活自立支援事業専門員研修	2	16
⑤ 区社協若手職員実践研修（年5回）【追加】	5	46
計	17	135
3 施設福祉部職員対象研修	実施回数	受講人数
① 指定管理業務研修Ⅰ	60	446
② 指定管理業務研修Ⅱ	2	12
③ 長生園専門研修	8	73

④ ディサービスセンター専門研修	24	197
⑤ 新任施設職員研修	1	1
計	95	729
4 地域包括支援センター・介護予防センター職員対象研修	実施回数	受講人数
① 地域包括支援センター職員採用時研修	10	20
② 地域包括支援センター職員1ヶ月フォローアップ研修	6	16
③ 地域包括支援センター職員3ヶ月フォローアップ研修	3	14
④ 地域包括支援センター職員6ヶ月フォローアップ研修	3	13
⑤ 新任（昇任）地域包括支援センター長研修	1	1
⑥ 新任地域包括支援センター第1種専門職員研修	1	4
⑥ 地域包括支援センター第1種専門職員スキルアップ研修	1	20
⑦ 地域包括支援センター職員予防プラン研修	9	127
⑧ 介護予防センター職員採用時研修	4	7
⑨ 介護予防センター職員フォローアップ研修（1.3.6ヶ月）	9	11
⑪ 地域包括支援センター・介護予防センター職員スキルアップ研修	4	328
⑫ 地域包括支援センター・介護予防センター中堅職員研修	1	27
計	52	588
5 調査センター職員対象研修	実施回数	受講人数
① 調査センター職員採用時研修	7	25
② 新任（昇任）調査センター所長研修	1	2
③ 調査センター第1種専門職員	1	1
⑤ 調査センター職員フォローアップ研修	2	18
⑥ 調査センター中堅職員研修	1	5
⑦ 要介護認定調査員専門研修	1	157
計	13	208
6 ヘルパーセンター職員対象研修	実施回数	受講人数
① サービス提供責任者採用時研修	4	7
② 新任主任ヘルパー研修	1	1
③ サービス提供責任者フォローアップ研修（1～3ヵ月）	4	4
④ サービス提供責任者フォローアップ研修（3～6ヵ月）	2	5
⑤ サービス提供責任者フォローアップ研修（1～2年）	1	3
⑧ サービス提供責任者スキルアップ研修	4	86
⑨ ヘルパーセンター第5種嘱託職員採用時研修	7	11
計	23	117
7 居宅介護支援事業所職員対象研修	実施回数	受講人数
① 居宅介護支援事業所職員採用時研修	5	7

②居宅介護支援事業所第1種専門研修（第1回目）	1	2
③居宅介護支援事業所第1種専門研修（第2回目）	1	2
④居宅介護支援事業所職員フォローアップ研修	2	5
⑤スキルアップ研修（第3、4種専門職員対象）	1	76
⑥スーパービジョン研修（第1種専門職員対象）	1	27
計	11	119
8 まもりんガーデン澄川職員対象研修	実施回数	受講人数
①まもりんガーデン澄川職員採用時研修	2	2
②まもりんガーデン澄川職員フォローアップ研修	1	1
計	3	3
合計	254	2745

イ 部外（派遣）研修

〔研修数〕 82回 施設、高齢者及び介護系分野、CSW系各分野

〔人数〕 415名

〔9〕指定管理施設の管理運営

（1）養護老人ホーム札幌市長生園管理運営事業

養護老人ホーム札幌市長生園《8（1）》

環境上の理由や経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者に対し、入所により養護するとともに自立した生活を営み、社会参加するために必要な指導及び訓練その他の援助を行います。



〔年齢別状況〕

令和4年3月末現在〔単位：名〕

年齢 \ 性別	性別		計
	男	女	
69才以下	0	0	0
70才～74才	1	2	3
75才～79才	1	5	6
80才～84才	0	12	12
85才以上	1	28	29
合計	3	47	50
構成比	6%	94%	100%

①措置による養護老人ホーム入居者の支援

- ア 生活指導の実施
- イ 給食の実施
- ウ 保健衛生等の実施

②介護予防事業の実施

《介護予防事業実施状況》

〔単位：名〕

実施状況	令和4年度	令和3年度
------	-------	-------

はつらつ健康体操	313	101
ラジオ体操	館内放送で実施	館内放送で実施

※新型コロナウイルス感染症の影響により実績なし。

③余暇活動の実施

《各種クラブ活動実施状況》

〔単位：名〕

クラブ名	令和4年度	令和3年度
茶 道	0	0
詩 吟	0	0
カラオケ	0	0
元気クラブ	224	508

※新型コロナウイルス感染症の影響により茶道、詩吟、カラオケ実績なし。

《教養娯楽行事及び季節に合わせたレクリエーション行事实施状況》

〔単位：名〕

実施月	行事名	参加人数
4月	開園記念日（祝膳）	46
	昭和の日（祝膳）	49
	園長月例挨拶	46
	4月誕生会	2
	さくら見学	13
5月	園長月例挨拶	43
	憲法記念日（祝膳）	49
	みどりの日（祝膳）	48
	こどもの日（祝膳）	48
6月	園長月例挨拶	48
	6月誕生会	3
7月	園長月例挨拶	44
	バスレク	14
	7月誕生会	1
	新型コロナワクチン予防接種	6
	海の日（祝膳）	47
8月	園長月例挨拶	44
	8月誕生会	8
	入園者懇談会	50
	ドライブ（白い恋人パーク）	20
	新型コロナワクチン予防接種	37
	ジンギスカン（昼食）	49
	山の日（祝膳）	45

9月	園長月例挨拶	45
	9月誕生会	2
	居室内消毒	50
	新型コロナワクチン予防接種	2
	大谷第2幼稚園敬老祝品受け取り	1
	大谷オアシス保育園敬老祝品受け取り	1
	敬老の日(祝膳)	
	秋分の日(祝膳)	44
		43
10月	園長月例挨拶	44
	10月誕生会	1
	紅葉見学	14
	スポーツの日(祝膳)	46
11月	園長月例挨拶	45
	11月誕生会	6
	文化の日(祝膳)	45
	勤労感謝の日(祝膳)	44
	新型コロナワクチン予防接種	18
	健康診断・インフルエンザ予防接種・ 新型コロナワクチン予防接種	27
12月	園長月例挨拶	48
	12月誕生会	2
	健康診断・インフルエンザ予防接種・ 新型コロナワクチン予防接種	29
	クリスマス会	
		42
1月	園長月例挨拶	45
	七草粥	44
	成人の日(祝膳)	45
	新年会(祝膳)	46
	1月誕生会	7
	懇談会(アンケート配布)	50
2月	園長月例挨拶	42
	節分	45
	節分(祝膳)	45
	ゆきあかりのまち	6
	建国記念日(祝膳)	47
	2月誕生会	2
	天皇誕生日(祝膳)	47

3月	園長月例挨拶	43
	ひなまつり	45
	ひなまつり(祝膳)	43
	3月誕生会	11
	春分の日(祝膳)	43
	オンラインラジオ体操	18

④住環境の整備

⑤介護保険法による特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業【再掲：6（4）】

⑥その他

(2) 札幌市老人福祉センター管理運営事業

札幌市老人福祉センター管理運営事業《8（2）》

市内に居住する60歳以上の方に対し、通所利用により、各種相談をはじめ、健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場を総合的に提供することにより、高齢者の健康で明るい生活を営むための支援を行います。

重

〔実施場所〕中央区、東区、白石区、厚別区、豊平区、清田区、南区、西区の各老人福祉センター

ア 利用状況

延べ利用人数

126,262名（75,309名）

新規登録人数

501名（432名）

《各施設別利用状況》

〔単位：名〕

施設	利用状況	令和4年度	令和3年度
中央	延べ利用人数	21,535	8,927
	登録人数	225	102
東	延べ利用人数	28,638	11,935
	登録人数	100	56
白石	延べ利用人数	29,355	13,896
	登録人数	234	127
厚別	延べ利用人数	21,154	9,120
	登録人数	45	32
豊平	延べ利用人数	13,436	4,398
	登録人数	62	19
清田	延べ利用人数	15,568	7,755
	登録人数	71	24
南	延べ利用人数	14,930	7,777
	登録人数	85	45
西	延べ利用人数	24,992	11,501
	登録人数	103	28
合計	延べ利用人数	169,608	75,309

	登録人数	925	433
--	------	-----	-----

イ 事業内容（全体）

a) 高齢者に対する生活相談等に関する業務 [単位：名]

利用状況	令和4年度	令和3年度
生活相談	932	744
健康相談	230	809
専門家等相談	1,809	1,047

b) 健康増進・機能訓練に関する業務 [単位：名]

利用状況	令和4年度	令和3年度
健康管理	12,276	10,535
機能回復訓練	19,049	9,607
講演・運動等事業	11,531	3,595

c) 浴室業務 [単位：名]

利用状況	令和4年度	令和3年度
入浴	21,908	12,795

d) 教養講座の開講に関する業務

≪各施設別参加人数≫ [単位：名]

施設	令和4年度	令和3年度
中央	4,979	1,953
東	9,868	2,864
白石	11,268	4,788
厚別	3,568	1,853
豊平	2,852	952
清田	3,752	1,258
南	3,872	1,847
西	4,401	2,200
合計	44,560	17,715

※発声系講座等については、休止中。

e) レクリエーション・各種行事の開催等に関する業務 [単位：名]

利用状況	令和4年度	令和3年度
卓球、囲碁、将棋、オセロ、トランプ、読書等	53,326	23,212
各種行事	4,089	1,482

f) 高齢者の活動支援及び地域開放に関する業務

≪利用状況≫ [単位：名]

施設	令和4年度	令和3年度
中央	1,711	977
東	4,742	2,236
白石	5,251	1,849
厚別	5,590	2,989
豊平	3,453	1,202
清田	2,791	1,379
南	4,373	2,572

西	4,917	2,547
合計	32,828	15,751

(3) 老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡管理運営事業

老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡管理運営事業《8(3)》

高齢者等に対して、低廉で健全な保健休養及び生きがいを高めるための保養の場を提供することにより、高齢者等の心身の健康と福祉の増進を図り、健康で明るい生活を営むためのサービスを提供いたします。



ア 施設概要

宿泊室 17 室、大広間、中広間、浴室、レストラン、売店、芝生広場、屋外パークゴルフ場、屋外パットゴルフ場
 ※屋外パットゴルフ場は休止中

イ 利用状況

[単位：名]

各施設別利用回数	令和4年度	令和3年度
宿泊者数	9,315	3,835
休憩者数	48,000	23,595
屋外パークゴルフ	805	276
朝市入場者数	963	0
来館者合計	59,083	27,706

ウ 定員

宿泊 72 名

エ 事業内容

- 各種施設の利用提供に関する業務
- 高齢者の生活相談、健康増進等に関する業務
- 介護や支援を要する方及びその介護を行う家族等への支援に関する業務
- 高齢者等の社会参加機会の創出に係る業務
- 教養講座の開講に関する業務

[実施状況]

[単位：名]

講座名	令和4年度	令和3年度
かな書道	100	66
水彩画	215	142
英会話	1,675	690
ビリヤード	1,005	546
ヨガ	631	226
ペン習字	86	44
初心者麻雀	1,181	590
代謝アップ体操	523	126
脳・足きたエール	0	2
陶芸	1,431	686
講座計	6,847	3,118

※発声系講座等については、休止中。

f) 交流促進に係る業務
[実施状況]

[単位：名]

実施月	行事名	参加人数
4月	絵手紙講座～春～	8
	山菜講座	14
	アイヌ民族刺繍講座	9
5月	もりの仲間のかまおか朝市	214
	パークゴルフをやってみよう講座	8
	アイヌ民族刺繍講座	8
6月	基礎代謝をあげて健康になろう講座	13
	もりの仲間のかまおか朝市	196
	アイヌ民族刺繍講座	8
7月	もりの仲間のかまおか朝市	153
	アイヌ民族刺繍講座	6
	移動天文台	43
8月	絵手紙講座～夏～	6
	もりの仲間のかまおか朝市	156
	アイヌ民族刺繍講座	5
9月	アウトドア講座	12
	もりの仲間のかまおか朝市	144
	アイヌ民族刺繍講座	5
	芸術の森陶芸展	351
10月	楽しい工芸講座	10
	駒岡の自然を知ろう秋	10
	アイヌ民族の刺繍講座	5
11月	—	0
12月	そば打ち体験講座	19
1月	—	0
2月	芸術の森地区 雪あかりの祭典	60
	歩くスキーを楽しもう	4
3月	滝野スノーシュー体験ツアー	8

(4) 札幌市社会福祉総合センター

札幌市社会福祉総合センター《8 (4)》

多くの市民に、社会福祉に対する理解を深めてもらうため、福祉相談やイベントあるいは社会福祉に関する情報を提供しながら、社会福祉活動の場としても積極的に利用していただき、総合センターの設置目的である「市民の福祉の増進に寄与する」ことの実現を目指します。



① 会議室等の貸出

《会議室等〔利用状況〕》

[単位：団体・名]

階	種 別	令和4年度		令和3年度	
		団体数	利用人数	団体数	利用人数

1	保育センター		470		393
	ひとり親家庭支援センター	1,384	8,214	925	5,023
	アトリウム	226		104	
2	中央老人福祉センター		21,512		8,790
	シルバー人材センター		4,816		3,646
3	相談コーナー		1,844		1,568
	情報センター	貸人数	8,356		6,714
		貸冊数		26,928	
	中国帰国者生活相談室		4,457		4,251
	日常生活自立支援事業		179		266
	法人後見事業		501		601
	障がい者あんしん相談		2,466		2,627
	障がい者虐待相談		95		123
	成年後見制度利用支援事業		7,062		5,901
	市民後見推進事業		2,338		2,313
	成年後見推進センター (R4年度より実施)		1,827		
	高齢者虐待相談 (R3年度で事業終了)				58
	福祉サービス苦情相談センター (R3年度で事業終了)				407
	4	ボランティア活動センター	753	5,275	448
福祉用具展示ホール			3,201		2,106
5	運動浴室	330	2,658	196	1,616
会議室	大研修室	471	23,183	271	10,311
	第1会議室	602	3,685	396	2,181
	第2会議室	528	5,574	324	2,761
	第3会議室	518	5,051	345	3,050
	特別会議室	517	2,689	323	1,504
	視聴覚兼会議室	411	6,582	295	3,778
	視察団体	12	120	6	70
	合計 (貸冊数は除く)	5,752	122,155	3,633	73,037

②各種相談事業

〔単位：件〕

相談内容	内 訳	相談件数	
		令和4年度	令和3年度

認知症高齢者介護相談 (毎週金曜日)		434	167
母子相談	就業相談 (年末年始を除く毎日)	5,319	5,678
	法律相談 (第2・4水曜日, 要予約)	176	194
	心療相談 (第3日曜, 水曜日, 要予約)	35	24
	一般相談 (年末年始を除く毎日)	1,239	1,248
	父子相談 (火・木曜日, 祝日の場合は土曜)	75	102
小計		6,844	7,246
一般	ふくし無料法律相談 (毎月第1・第3木曜日)	16	6
	終活相談 (毎月第4水曜日)	80	46
合計		7,374	7,465

・終活事業（終活相談関連セミナー）

「わたしの生き方セミナーいつまでも自分らしく～終活2022～」〔単位：名〕

実施日	セミナーテーマ	参加数	動画配信
4月27日	家庭菜園の楽しみ ～成功する畑づくりのポイント～	42	-
5月25日	年中楽しく歩こう！ ～人気のノルディック・ウォーキングはじめませんか？	43	-
6月22日	遺志を継ぐもの Part I 成年後見制度と相続・遺贈～事例紹介	124	令和5年5月末 公開終了予定
7月27日	ここが危ない！シニアの消費者被害 ～事例でわかる傾向と対策～	60	令和5年6月末 公開終了予定
8月24日	みんなで知ろうよ認知症！ ～私らしく暮らすために～	59	-
9月28日	免疫力アップ！～カラダのツボとところのツボ で、自分を癒すマッサージ～	81	-
10月26日	人生100年時代と終活 ～変わるシニアライフ～	101	-
11月24日	体験「脳活塾」 ～健康で豊かな生活をいつまでも～	65	-
12月21日	シニアの災害サバイバル術！ ～もしもはかならずやってくる～	67	-
1月25日	遺志を継ぐもの Part II ～今知りたい！相続と遺贈～	52	-

2月24日	最新の葬儀事情とお墓の話 ～コロナ禍の墓じまいと納骨堂～	84	
3月23日	西20丁目界限 歴史散歩 ～雪が解けたら歴史と歩こう～	107	

集合型セミナーを中止した場合は、YouTubeにて動画を配信。開催したセミナーも講師の協力のもと開催の様子を収録し、可能な範囲で配信。

③アトリウム及び中庭の積極的な活用

④福祉用具利用促進事業

ア 福祉用具等の展示及び相談

・福祉用具関連企業連絡会

イ 福祉用具リサイクル事業

《利用状況》

〔単位：件〕

		令和4年度	令和3年度
福祉用具 リサイクル	譲ってください 登録	120	116
	譲ります 登録	142	154
	成立件数	102	93

ウ 福祉用具機器展 in さっぽろ 2022 の開催

〔開催日〕11月11日、12日

〔場所〕札幌市社会福祉総合センター

〔内容〕福祉用具展示、セミナー、手づくりマーケット、チャリティバザー、ピアノコンサート、ストリートピアノ等

〔出展企業〕43企業

〔実行委員会〕6月9日、7月29日、8月26日、9月26日
10月18日、12月13日

〔参加者〕865名（1日目545名、2日目320名）

エ 福祉用具展示ホール 第2土曜イベントの開催

福祉機器展示ホールを活用したイベント行事の開催（毎月第2土曜日）

〔単位：名〕

実施日	イベント名	参加人数
4月9日	紙おむつについて～選び方とあて方～	19名
5月14日	正しい姿勢でLet's ウォーク！ ポールウォーキングをはじめよう	16名
6月11日	「座圧」を測ってみよう～座っていても起こる床ずれ～	16名
7月9日	あなたにフィットする福祉用具を～排泄介護、入浴介護編～	13名
9月10日	感染症予防で冬を元気に乗り切る！	17名
10月8日	福祉用具作成体験「ライトスタンドを作ろう！」	14名
12月10日	いきいき介護予防	中止
1月14日	ここがポイント！？介護ベッドを使って快適な生活を送ろう！	12名
3月11日	補聴器が聞こえにくいのはなぜ？～補聴器のウソ？ホント？～	34名

⑤関係機関との連携・利用促進の取り組み

- ア 札幌こども専門学校との協働した取り組み
 - ・元気ショップ出張販売会の開催
7月12日、11月29日開催
- イ 札幌医療秘書専門学校との協働した取り組み
 - ・元気ショップ出張販売会の開催
11月22日開催

〔10〕広報・啓発活動

市民への福祉情報の提供と広報・啓発活動の充実強化《10(1)》
地域福祉やボランティア活動に関する情報の有効活用を推進する
とともに、広報紙やホームページ、SNSを活用し、積極的な情報
発信を図ります。



(1) 広報誌「やさしいまち」発行

〔発行回数〕6回(5、7、9、11、1、3月号)

〔発行部数〕102,600部(@17,100部×6回)

(2) ホームページ運営

〔内 容〕ボランティア情報、福祉のまちづくり情報、福祉用具情報、
ふれあい・いきいきサロン紹介、相談窓口、本・ビデオ紹
介、区社協ページ、総合センター貸室情報、広報誌紹介他

① トップページの改修

〔改修内容〕令和2年度広報戦略会議からの提言により、アクセスのし易
さ、内部広報「今日のイイネ！」の活用を目的に、ホームペー
ジのトップページの改修を実施

ア 内部広報「今日のイイネ！」に投稿された写真を、6つのアクション毎
にトップページのスライドショーに随時追加

イ スライドショーのアーカイブを新設し過去の写真を格納

ウ 「よくある質問ページ」を新設。まもりんのホバリング画像にショートカッ
ト機能を持たせて当該ページに誘導(Twitterのタイムラインの埋め込みデ
ザインも修正)

エ トップページのショートカット(バナー)を4→12に増加させ、各事業・
施設ページへのアクセスを改善

オ 「お知らせ」表示を6→12に増加

カ 各拠点の「お知らせ」表示を新設

(3) SNS 運営

〔内 容〕Twitter、YouTubeの運営

社協のキャラクターである「まもりん」のTwitterを始め、各種セミナー等
について公式YouTubeチャンネルを開設しSNSを活用している。

(4) 広報戦略会議の設置・運営

広報戦略会議・未来塾等の設置・運営《10(2)》



組織の魅力・価値を積極的に発信し、活動者や応援団を増やすための社協らしい広報活動に組織全体として取り組んでいくために、職員一人ひとりの広報マインドを醸成し、スキルの向上を図ります。

また、未来塾の運営により、インフォーマルなつながりをめざし、人材定着等の取組も進めます。

① 広報戦略会議の開催

令和4年度は下記3チーム構成とし活動を実施。

ア テーマ①コラボチーム

イ テーマ②メディアMIXチーム

ウ テーマ③内部広報チーム

【開催日】毎月1回開催。令和4年4月27日、5月19日、6月24日
7月29日、8月17日、9月21日、10月18日、11月17日
12月14日、1月25日（成果報告会）、2月22日、3月22日

②社協職員 未来塾の開催

広報戦略会議の他に、若手職員同士業務の悩みや課題を同世代の職員と共有し、解決に向けて協議・提案ができる機会を作るとともに、職員同士のインフォーマルなつながりを構築することを目的とした勉強会。「人材の定着」の要素も含め実施。

【開催】年4回

【第1回】6月30日

【第2回】9月29日

[内容]

令和4年度職員提案制度において採択となった事業を未来塾で実施。メンバーを3グループに分けて、所属部署とは異なる部署を訪問し、多職種理解や職場連携につなげる取り組みを実施。

[訪問先及び訪問者数]

清田区社協 4名、南老人福祉センター4名、北事業所 3名

【第3回】12月6日

[内容]

本会の賛助会員等協力関係にある他団体・企業の職員との交流により、異なる視点からの社協業務内容の理解を促進するとともに、顔の見える関係性を構築する取り組みを実施。

[訪問先及び訪問者数]

株式会社 特殊衣料及び社会福祉法人ともに福祉会 各10名

【第4回】2月10日

[内容]

部長と語る会

日頃直接話をする機会が少ない若手職員と部長職が部門や立場を超えて想いを交わし懇親を深める。

(5) シンボルマークを活用した広報活動の展開

① シンボルマークピンバッジの制作・頒布

本会の活動を幅広く広報する目的で、主に役職員を中心に公的な場面で使用できるツールとして制作。1個500円で頒布。

(6) 情報センター管理運営【再掲：〔7〕(10)】

(7) 札幌市社会福祉大会の開催

〔開催日〕 令和4年7月5日

〔場 所〕 カナモトホール（札幌市民ホール）

〔内 容〕 記念講演「認知症が私たち家族にくれたギフト」

講師 映画監督/ノンフィクション作家 信友 直子 氏
表彰式

・札幌市長表彰

社会福祉功労者 受賞者：45名

福祉ボランティア貢献賞・奨励賞 受賞者：2団体

社会福祉事業永年勤続者 受賞者：49名

・札幌市社会福祉協議会会長表彰

社会福祉功労者 受賞者：1団体・個人32名

働く障がい者奨励賞 受賞者：個人29名

社会福祉事業協力 1名

・札幌市共同募金委員会会長表彰

共同募金運動功労者 受賞者：17地区・11団体・個人1名

〔参加者〕 約700名

(8) 終活関連事業の実施

終活制度に係る調査・研究及び終活セミナーの実施《10(3)》



自分らしい生き方や終い方について考え、準備をすることで不安を解消し、人生を前向きに、心身ともに健やかに暮らし続けるための終活制度の調査・研究を行います。また、意識醸成・ニーズの把握を兼ねた終活セミナーを開催します。

① 終活相談関連セミナー

「わたしの生き方セミナーいつまでも自分らしく～終活2022～」

【再掲：〔9〕(4)②】

(9) 遺贈相談の実施

遺贈相談の実施《10(4)》



人生最後の社会貢献を考えている方に対して、遺贈に係る必要な手続き等に関する専門家による相談・支援を行います。

令和元年度から、遺贈を考えている方に対して、必要な手続き等に関する助言・相談を行うことで、将来への不安の軽減を図り、意思のあるお金の意味のある活用につながる寄附文化の醸成の一環として遺贈相談を実施。

相談業務については、税務・会計に精通している会計事務所と包括的な業務委託契約を締結し、相談内容に応じて専門家へつなぐ等の対応を実施することに加え職員の知識向上のための研修を実施。

- ① 遺贈寄附相談の受付
[相談件数] 2件
- ② 職員向け遺贈研修の実施
[開催日]
1月13日
[参加者]
26名

寄附文化の醸成の推進《10(5)》



遺贈や寄附について、指定寄附も積極的に受け入れ、地域福祉活動に対するインフォーマルな支援としての寄附文化の醸成を推進します。

寄附受理の状況について、職員向けには寄附ニュースを発信し、外部にはTwitterを活用。寄附者の社会貢献が見える化するとともに、寄附文化の醸成を推進。

(10) マスコットキャラクター「まもりん」を活用した広報活動

① 広報誌・Twitterの連携

令和3年5月号から広報誌の表紙を『あみぐるみ』のまもりんが市内各名所を訪れる「#おさんぽまもりん」として、Twitterと連動。インプレッションやフォロワー数の増加につなげている。

(Twitterについて)

期 間	更新頻度(回)	インプレッション(件)	フォロワー数
4月1日～6月30日	36	14,110	378
7月1日～9月30日	23	11,180	414
10月1日～12月1日	35	12,865	425
1月1日～3月31日	16	4,075	450

※インプレッション：ユーザーがTwitterを見た件数

(11) 全国広報コンクール、広報セミナーへの参加

① 令和4年度全国広報コンクール参加

② 全国広報公聴研究大会への参加

第59回 全国広報公聴研究大会

「原点回帰。つながりが広報とまちの力に

～人・地域・歴史を紡ぐ愛媛・内子から」

[日時] 令和4年6月3日 内子座(愛知県喜多郡内子町内子2102)

③デジタル広報講座への参加

日本広報協会主催 広報に関わるデジタル関連の技術や動向について学ぶ
[日時]令和4年9月6日 教育文化会館 研修室(中央区北1条西13丁目)

(12) 広報アドバイザーの設置

職員による動画制作や各種広報媒体等の作成を強化し、より効果的な広報活動を実施するとともに広報の正確性等を担保する目的で、外部の専門家と包括的な広報アドバイザー契約を締結。

①動画制作研修の実施

令和3年度職員提案制度採択事業「動画作成研修」をより発展させ、専門家による具体的な動画作成、編集の研修を実施。

[日時] 令和4年6月29日(3回にわけて実施)

[人数] 30名

(13) キャリア探求学習の生徒受け入れ

「北海道札幌西高等学校」の「キャリア探求学習」として6名の生徒を受け入れ。

「効果的な社協の広報活動について」生徒が自由にプレゼンテーションを実施するために、自ら社協や福祉職について学ぶことで社協や地域福祉についての理解を深めてもらう。それらを通じて、若年層に対する市社協のPR及び福祉分野に興味関心を持つすそ野を広げる取り組みとした。

[日時]令和4年9月29日

[参加者]北海道札幌西高等学校1年7組の生徒6名

(14) 市社協PRイベントの実施

札幌駅前通地下歩行空間 北2条広場において、デジタル技術の活用で福祉を変革する今の本会の取り組みや福祉への理解を深める目的で動画、資料等を活用したPRイベントを実施。

地域福祉活動、ボランティア活動、介護や成年後見事業等に係る相談ブースを設けて直接市民の相談に対応したほか、福祉除雪や民児協、ボランティア活動のパネル展示も行うなどして事業周知を行った。併せて、共同募金委員会のブース設置、賛助会員企業・団体であり北海道介護ロボット普及推進センターを運営する(株)マルベリーによる介護ロボット等の最新型の福祉用具の展示、社会福祉法人とともに福祉会による障がい者アートなども併せて展示し、企業とも協働したイベントとなった。

[イベント名]

「札幌市社協DX～人と人とのつながりがイノベーションを生み出す～」

[日 時]令和4年10月29日・30日(2日間)

[会 場]札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)北2条広場

[来場者数]2,027名

[職員数]88名

[募金額]60,006円

〔11〕 障がい者支援の取組

(1) 働く障がい者表彰事業

(2) 障がい者の日記念事業に対する協力

(3) 札幌市自立支援協議会に対する協力

(4) 人権セミナーに対する協力

(5) 障がい者講師養成・派遣事業の実施【再掲：〔2〕(3)①】

(6) 精神保健福祉事業への協力

〔12〕 企業や市民による社会貢献の活動支援

(1) 企業・市民が参加しやすい福祉貢献の環境づくり

① イベント・セミナーでの講師等協力

(2) プロボノ事業の企画・実施

〔13〕 社会参加の促進

(1) 福祉用具利用促進事業【再掲：〔9〕(4)④】

(2) 札幌市高齢者福祉バス事業

≪運行状況≫

	令和4年度	令和3年度
延べ運行台数(台)	165	54
延べ利用者数(名)	4,200	1,238

○高齢者福祉バス運営委員会

○高齢者福祉バス抽選会

〔14〕 社会福祉事業関係者への支援

(1) 社会福祉施設への支援(施設福祉部会事業)

①社会福祉施設新人職員セミナーの開催

[開催日] 令和4年9月28日

[場所] Web会議サービス「Zoomミーティング」によるオンライン研修

[内容] ①講話「やりたい仕事」を続けるために

ー持続可能な福祉職のリスクマネジメンター

講師 Mental-Consul 代表 相内 雄介 氏

②グループトーク

[参加者] 27名

②社会福祉施設職員救急法セミナーの開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

③大都市社会福祉施設協議会（広島市大会）の参加

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和5年度に延期

④「福祉施設従事者研修事業等に関するアンケート」の実施（9月～10月）

⑤社会福祉施設内定者向け合同オリエンテーション

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合研修は中止とし、札幌市内各福祉施設令和5年度採用職員へ、本会会長および札幌市長からの激励メッセージを送付した。

（2）区社協及び各種団体への助成

①区社協助成事業

②各種団体助成事業

〔15〕社協組織の運営

経営強化の取組《11（1）》

経営改革室に設置した経営改善推進会議を中心に、第3期経営計画の着実な推進に努めてまいります。



PR強化等と各部門間の具体的な業務連携の取組《11（2）》

介護保険事業を含めた本会が実施する事業についての理解が図られ、より多くの市民や関係団体からの認知度や期待が高まることで、人材確保や利用者増など安定的な法人運営につながることを目的に、「市社協のPR及びお仕事イメージアップ動画の作成」「市社協等が主催するイベント等でのPR活動」「区連携運営会議などを主体としたイベント等でのPR活動」など、本会事業のPR強化等と部門を超えた業務連携について、社協全体として積極的に取り組んでいきます。



職員採用・確保及び定着の取組《11（3）》

全国的に働き手の不足が深刻化してくる中、「専門アドバイザーの助言に基づいた人材を集める取組の強化」「人材確保のためのインセンティブに繋がる取組」「新人職員への定期的なフォローアップの徹底」など、職員の採用・確保及び育成・定着にかかる取組を、組織全体が連携し一丸となって進めていきます。

また、職員提案制度を継続実施し職員自らが事業を提案することで、組織への帰属意識および創意工夫や意欲の向上をめざします。



（1）事務局体制等の充実強化

①事務の効率化の促進

○ 経営会議の開催

【第1回】 令和4年5月25日

【第2回】 令和4年10月4日（予定）

②諸規程及び内規類の整備による管理機能強化

- ③職員研修の実施（部内研修、部外研修、資格取得支援等）
- ④市社協事業連携会議の開催
- ⑤職員満足度調査の実施

(2) 役員会等組織の運営

①理事会・評議員会及び監事会等の開催

ア 理事会・評議員会

【第1回理事会】

〔開催日〕令和4年6月6日

〔内 容〕令和3年度事業報告、令和3年度決算報告、令和3年度監事監査報告、令和4年度第1回評議員会の開催について、評議員候補者の選定について、評議員選任・解任委員の選任について、評議員選任・解任委員会の招集について 等

【第2回理事会（みなし会議）】

〔開催日（決議があったとみなされた日）〕令和4年9月8日

〔内 容〕第2回評議員会の招集について

【第3回理事会】

〔開催日〕令和4年10月17日

〔内 容〕令和4年度第1四半期事業・予算執行状況について、令和4年度第1四半期監事監査報告について、令和4年度資金収支予算補正（第1次）会長専決処分報告について、社会福祉法人札幌市各区社会福祉協議会との法人合併について 等

【第4回理事会（みなし会議）】

〔開催日（決議があったとみなされた日）〕令和4年11月1日

〔内 容〕法人合併効力発生日の変更に関する合意書の締結について

【第5回理事会（みなし会議）】

〔開催日（決議があったとみなされた日）〕令和5年2月28日

〔内 容〕第3回評議員会の招集について

【第6回理事会】

〔開催日〕令和5年3月30日

〔内 容〕令和5年度事業計画・資金収支予算について、諸規程の改正について、評議員候補者の選定について 等

【第1回評議員会】

〔開催日〕令和4年6月27日

〔内 容〕令和3年度事業報告、令和3年度決算報告、令和3年度監事監査報告、定款の変更について 等

【第2回評議員会】

〔開催日〕令和4年10月17日

〔内 容〕令和4年度第1四半期事業・予算執行状況について、令和4年度第1四半期監事監査報告について、令和4年度資金収支予算補正（第1次）会長専決処分報告について、社会福祉法人札幌市各区社会福祉協議会との法人合併について 等

【第3回評議員会】

〔開催日〕 令和5年3月30日

〔内 容〕 令和5年度事業計画・資金収支予算について、諸規程の改正
について、理事の選任について 等

イ 監事会

【第1回】〔開催日〕 令和4年5月31日

〔内 容〕 令和3年度決算監査

【第2回】〔開催日〕 令和4年9月27日

〔内 容〕 令和4年度第1四半期監査

【第3回】〔開催日〕 令和4年11月30日

〔内 容〕 令和4年度第2四半期監査

【第4回】〔開催日〕 令和5年2月27日（予定）

〔内 容〕 令和4年度第3四半期監査

ウ 会計監査人による監査

【第1回】〔開催日〕 令和4年5月12日～5月18日

〔内 容〕 令和3年度期末残高の検証

【第2回】〔開催日〕 令和4年11月14日～11月17日

〔内 容〕 令和4年度第1～2四半期分の検証

【第3回】〔開催日〕 令和5年2月15日～2月17日

〔内 容〕 令和4年度第3四半期分の検証

エ 顧問税理士による会計・税務検査

【第1回】〔開催日〕 令和4年5月25日

〔内 容〕 令和3年度期末検査

【第2回】〔開催日〕 令和4年9月14日

〔内 容〕 令和4年度第1四半期検査

【第3回】〔開催日〕 令和4年11月8日

〔内 容〕 令和4年度第2四半期検査

【第4回】〔開催日〕 令和5年2月10日

〔内 容〕 令和4年度第3四半期検査

②評議員選任・解任委員会の開催

【第1回】〔開催日〕 令和4年6月7日

〔内 容〕 評議員の選任について

【第2回】〔開催日〕 令和4年10月18日

〔内 容〕 評議員の選任について

【第3回】〔開催日〕 令和5年3月31日

〔内 容〕 評議員の選任について

③正副会長会議の開催

【第1回】〔開催日〕 令和4年5月27日

〔内 容〕 令和4年度第1回理事会及び第1回評議員会上程議案
について

【第2回】〔開催日〕 令和4年10月6日

〔内 容〕 令和4年度第3回理事会及び第2回評議員会上程議案
について

【第3回】〔開催日〕 令和5年3月20日

〔内 容〕 令和4年度第6回理事会及び第3回評議員会上程議案
について

④部会の運営

○施設福祉部会【再掲：14（1）】

⑤各委員会等の開催

⑥市社協・区社協連絡会議の開催

○市・区社協各種会議

- ・ 事務局長会議（毎月1回開催）
- ・ 係長会議（毎月1回開催）
- ・ 連絡調整会議（原則毎週1回開催）、担当者会議（随時開催）
- ・ 地域包括ケア・介護事業本部幹部会議（毎月1回開催）
- ・ 包括センター長、調査センター所長、事業所長会議（毎月1回開催）

⑦各種監査等の実施

○内部監査

- ・ 前期内部監査（7月） ※経営財務課による実地監査
- ・ 後期内部監査（12月～1月） ※各所属による相互実地監査

○行政による監査

- ・ 札幌市保健福祉局総務部総務課実地調査（8月24日）
- ・ 札幌市監査事務局監査（10月3日～10月31日）
- ・ 札幌市保健福祉局総務部総務課実地調査令和4年度第2回（2月22日）

⑧地域福祉活動計画策定委員会の開催

○策定委員会

【第1回】〔開催日〕 令和5年3月2日

〔内 容〕 委員長・副委員長の選出、第6次さっぽろ市民福祉活動計画策定方針について

（3）会員の加入促進

①正会員の整備と賛助会員の増員

ア 賛助会員数推移

	令和4年度	令和3年度
団 体	88 団体、109.1 口	81 団体、120 口
個 人	236 名、374.8 口	204 名、337 口

※団体1口10,000円、個人1口1,000円のため端数あり

②ファンドレイジングによる実践取組

ア 会費・寄附のオンライン決済開始

コロナ禍における会員募集の取組の一つとして昨年導入したオンライン決済のPRを継続。令和4年度9件の実績(12月末現在)

（4）各種基金等の管理運営

社会福祉基金、矢館福祉基金、八重樫福祉基金、種田福祉基金、仁和福祉基金、根っ子の会福祉基金、愛情銀行

【寄附の募集】

	令和4年度	令和3年度

金額	3,397,413 円	7,271,585 円
件数	65 件(内物品) 16 件	56 件(内物品)16 件

※指定寄附を除く

① 社会福祉基金等運営委員会の開催

(5) 非常時の体制の確立

非常時の体制の確立《11(4)》



自然災害や感染症等によるリスクに備え、非常時においても可能な限り市民サービスの低下を防ぐとともに、組織としての損害を最小限に抑えるための体制強化を進めます。

①BCP（事業継続計画）の策定

②新型コロナウイルス感染症に対応する取り組み

(6) 経営改革室の取り組み

①経営改善推進会議

【第1回】〔開催日〕令和4年5月11日

〔内 容〕令和4年度の取組みについて、第3期経営計画の進捗管理についてなど

【第2回】〔開催日〕令和4年6月8日

〔内 容〕業務棚卸データについて、コスト削減等の状況について

【第3回】〔開催日〕令和4年7月6日

〔内 容〕第3期経営計画評価報告書（案）について、令和3年度決算分析についてなど

【第4回】〔開催日〕令和4年7月20日

〔内 容〕第3期経営計画評価報告書（案）について、事業検証についてなど

【第5回】〔開催日〕令和4年9月7日

〔内 容〕第3期経営計画評価報告書（案）概要版について、事業検証についてなど

【第6回】〔開催日〕令和4年9月20日

〔内 容〕第3期経営計画評価報告書（案）概要版について、事業検証についてなど

【第7回】〔開催日〕令和4年10月5日

〔内 容〕事業検証についてなど

【第8回】〔開催日〕令和4年10月19日

〔内 容〕事業検証について、エネルギー価格の高騰についてなど

【第9回】〔開催日〕令和4年11月2日

〔内 容〕事業検証について、水道使用量の節水効果について、統計データの共有等の検討状況についてなど

【第10回】〔開催日〕令和4年11月16日

〔内 容〕事業検証について、令和4年度上半期実績分析について、

業務棚卸についてなど

【第11回】〔開催日〕令和4年12月20日

〔内 容〕第4期経営計画策定作業についてなど

〔16〕関係機関との連携促進・ネットワーク構築

(1) 地域活動団体、施設及び専門機関との連携の推進

- ①地域福祉ネットワーク事業
地域福祉のネットワークづくりへの支援
- ②札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会の運営支援
- ③札幌市介護支援専門員連絡協議会への協力

(2) 札幌市民生委員児童委員協議会との連携及び協力

〔会員数〕 2,792名（令和4年12月1日現在）

①理事会及び専門部会等の開催

ア 代議員会

令和4年4月13日

イ 理事会

4月：令和4年4月 7日

5月：令和4年5月11日

6月：令和4年6月 7日

7月：令和4年7月 7日

8月：令和4年8月 8日

9月：令和4年9月 9日

10月：令和4年10月11日

11月：令和4年11月9日

12月：令和4年12月9日

令和4年12月9日（臨時理事会）

1月：令和5年1月6日

2月：令和5年2月7日

3月：令和5年3月7日

ウ 専門部会

第1回

高齢・障がい者福祉部会 令和4年6月28日

広報・研修部会 令和4年7月 1日

児童家庭福祉部会 令和4年6月29日

組織・活動部会 令和4年6月23日

生活安心部会 令和4年6月29日

第2回

高齢・障がい者福祉部会 令和4年10月31日

組織・活動部会 令和4年10月28日

児童家庭福祉部会 令和4年11月2日

広報・研修部会 令和4年11月2日

生活安心部会 令和4年11月1日

第3回

高齢・障がい者福祉部会	令和5年2月27日
組織・活動部会	令和5年2月21日
児童家庭福祉部会	令和5年2月28日
広報・研修部会	令和5年2月22日
生活安心部会	令和5年2月20日

エ 主任児童委員連絡会

- 第1回 令和4年6月15日
- 第2回 令和4年10月26日
- 第3回 令和5年1月11日

②札幌市民生委員児童委員大会及び研修会の開催・参加等

ア 札幌市民生委員児童委員大会

令和4年8月3日

イ 研修会の開催・参加等

(ア) 新任民生委員児童委員研修会

- 第1回：令和4年5月18日
- 第2回：令和4年9月15日
- 第3回：令和5年1月19日、20日、21日、23日、24日、25日、27日、30日（一斉改選直後のため、8回に分けて実施）

(イ) 新規任用から3年目を迎える民生委員・児童委員、主任児童委員懇談会

【令和3年度未実施分】令和4年5月23日午前・午後（2回）・夜間計4回

令和4年8月25日 ※午前・午後の2回に分けて開催

(ウ) 中堅民生委員児童委員研修会

令和4年11月17日、18日午前・午後 計3回

(エ) 主任児童委員研修会

令和5年2月14日午前・午後 計2回

(オ) 民生委員児童委員指導者（地区民児協会長・副会長）研修会

令和5年2月2日（会長）、3日午前・午後（副会長） 計3回

(カ) 民生委員・児童委員テーマ別研修

令和4年6月1日、令和4年6月2日午前・午後 計3回

令和4年9月5日、令和4年9月6日午前・午後 計3回

(キ) 新任会長情報交換会

令和4年4月13日

令和5年1月16日

(ク) ボランティア活動センター「民生委員・児童委員入門講座」への協力

令和4年4月26日、令和4年5月23日

ア 民生委員・児童委員の日 活動強化週間

令和4年5月12日～18日

(ア) 札幌市民生委員児童委員協議会の取組み

札幌市民生委員・児童委員活動PRパネル展の開催

期間：令和4年5月12日～5月18日

場所：札幌市役所 1階ロビー

(イ) 各区民生委員児童委員協議会の取組み

- 取組区：8区（5区）
- 取組数：11（8）
- (ウ) 各地区民生委員児童委員協議会の取組み
 - 取組地区：77地区（33地区）
 - 取組数：123（62）
- イ PRグッズの作成

(3) 札幌市福祉友の会との連携及び協力

- 〔会員数〕 101名
- ①社会福祉向上のための協力参加
- ②各種研修会の開催
- ③会員相互の親睦

(4) 札幌市老人福祉施設協議会との連携及び協力

- 〔会員数〕 107施設
- ①役員会、施設長会議の開催
- ②各種研修会の開催・参加等
- ③災害支援及び災害対応

(5) 札幌市身体障がい者福祉事業連携協議会との連携及び協力

- 〔会員数〕 13施設
- ② 総会、役員会、会議の開催
- ③ 各種研修会の開催（オンライン）
- ④ 災害支援及び災害対応

(6) 札幌市共同募金委員会との連携及び募金運動に対する協力

〔単位：円〕

		令和4年度	令和3年度	比較増△減
募金実績		83,149,991	84,504,061	△1,354,070
内訳	一般募金	81,645,914	82,337,964	△692,050
	歳末募金	1,504,077	2,166,097	△662,020

- ①会長会議、運営理事会の開催
 - ア 会長会議
 - 第1回：令和4年5月17日
 - 第2回：令和4年8月26日
 - 第3回：令和5年3月14日
 - イ 運営理事会
 - 第1回：令和4年5月26日
 - 第2回：令和5年3月23日
- ②感謝状贈呈式等の開催
 - ア 運動功績者感謝状贈呈式
 - 令和4年4月19日
 - イ さっぽろキラリ☆応援成金決定通知交付式

令和4年4月19日

③助成の実施

延べ141団体・197事業に対し、合計58,473,097円を助成

④各種募金運動・広報活動の実施

ア 街頭募金運動

〔実施期間〕10月1日～8日 計8日間

〔実施場所〕札幌駅前通を中心とする駅前地区・大通地区、他各区による

〔活動者〕団体数359団体(281団体) 延奉仕者数2,271人(1,593人)

〔募金実績〕3,308,578円(2,566,349円)

イ イベント募金

(ア) 北海道コンサドーレ札幌の試合での募金活動(北海道共同募金会との共催)

・5月25日	対 柏レイソル	実績：390,486円
・6月26日	対 ガンバ大阪	実績：370,603円
・7月30日	対 名古屋グランパス	実績：263,751円
・8月20日	対 サガン鳥栖	実績：449,402円
・9月11日	対 ジュビロ磐田	実績：337,761円
・11月5日	対 清水エスパルス	実績：645,031円

(イ) 北海道日本ハムファイターズの試合での募金活動(北海道共同募金会との共催)

・6月18日、19日	対 千葉ロッテマリーンズ	実績：239,899円
・7月17日、18日	対 埼玉西武ライオンズ	実績：240,164円
・8月11日	対 埼玉西武ライオンズ	実績：400,176円
・8月27日、28日	対 福岡ソフトバンクホークス	実績：283,410円
・9月24日	対 埼玉西武ライオンズ	実績：295,242円
・9月25日	対 東北楽天イーグルス	実績：192,283円

(ウ) 初音ミク「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクトイラストパネル展

期間：令和4年10月20日～22日

実績：280,000円(300,000円)

(エ) 雪ミク「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクトイラストパネル展

期間：令和4年12月23日～25日

実績：600,000円(300,000円)

ウ グッズ(募金付きピンバッジ等)の設置

(ア) 日本旅行北海道支社

(イ) 札幌丘珠空港売店

(ウ) 札幌市役所売店

(エ) ファミリーマート 市立札幌病院店

(オ) 藻岩山ロープウェイ山麓駅

(カ) 大倉山ジャンプ競技場

(キ) ミュージアム・ショップ・円山

エ SNS(ツイッター)を積極的し、グッズの取扱いやマスコットキャラクター等に関するタイムリーな情報を提供。

オ 札幌市 赤い羽根共同募金マスコットキャラクター「えなまるちゃん」の活用

社会福祉法人さくら協働福祉会ていね・さくら館のご協力により、

「えなまるちゃん」のクッキー（1枚130円）を購入すると10円が共同募金に寄付される取組みの実施。

【販売個数】

4月（152個）、5月（191個）、6月（183個）、7月（197個）、
8月（181個）、9月（140個）、10月（186個）、11月（143個）
12月（111個）、1月（72個）、2月（71個）、3月（165個）

カ 市内企業等の協力による寄付つき商品の企画・開発

株式会社ダイイチの協力により、札幌市内運行の移動販売車「とくし丸」で販売する「おはぎ」1パックにつき10円が共同募金に寄付される取組の実施。

期間：令和4年10月1日～12月31日

実績：24,660円

（7）札幌市ボランティア連絡協議会との連携及び協力【再掲：〔2〕（6）①】

（8）札幌市在宅福祉活動団体ネットワークとの連携及び協力【再掲：〔2〕（6）②】

令和4年度
各区社会福祉協議会
事業報告



社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会

【中央区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	<p>1 福祉のまち推進事業(単位町内会・自治会等の小地域エリアによる見守り・支えあい活動等)の拡充</p> <p>2 地域組織・団体(地区社協・福まち、連町、民見協等)とのネットワーク構築事業</p> <p>3 行政・関係機関(区役所・まちづくりセンター、包括・予防センター等)との連携事業</p> <p>4 企業・団体などの社会貢献事業(ボランティア活動・賛助会員加入の促進等)</p>
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援</p> <p>(2)福祉のまち推進事業の推進</p> <p>①区福祉のまち推進センター事業の運営</p> <p>ア 地区福まち地域支援強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区福まち連絡会議の開催(年2回) ・地区支援事業の実施 ・区福まち全体研修会の開催(見守り活動のICT活用) ・福祉のまち推進センターの周知・広報 <p>イ 地区福まちコーディネート機能強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福まち活動調整員養成講座の開催(参加者3名) ・区福まち活動調整員連絡会議の開催(年2回) <p>ウ 地区福まちネットワーク強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区地域見守りネットワーク会議の開催(年1回) ・地域見守りサポーター養成講座(1企業) ・地域福祉ネットワーク構築への支援 <p>②地区福祉のまち推進センターへの活動支援</p> <p>ア 地区福まち活動への支援</p> <p>イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援</p> <p>ウ 各種研修の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 ・福祉マップ研修の開催支援 <p>(3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進(登録:56サロン)</p> <p>(4)福祉除雪事業の推進 (利用件数:232件、地域協力員18団体、個人52名)</p> <p>①福祉除雪事業の啓発</p> <p>②新規協力員確保に向けた取組み</p> <p>③新規協力員説明会の開催</p> <p>(5)生活支援体制整備事業の推進</p> <p>①生活支援コーディネーターの配置</p> <p>②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供</p> <p>③社会資源の発掘・開発</p> <p>ア 生活応援ボランティア講座の開催(年1回)</p> <p>イ ボランティア登録呼掛け</p> <p>ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進</p> <p>④事業の周知</p> <p>ア 地域への訪問説明(32回)</p> <p>イ 情報紙「ささえあい」の発行(3回)</p>

	<p>⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年1回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年3回）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：75 団体、251 人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年2回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：16 件、相談件数：134 件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：2,948 件、貸付件数：485 件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)理事会等の開催（理事会4回、評議員会2回、監事会2回、評議員選任解任委員会1回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：2 団体、33 人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営 ①中央区民生委員児童委員協議会 ②中央区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会中央区地域部会との連携・協力 (5)各種団体助成事業 (6)相談援助実習生受入れ</p>
決算 （前年度）	<p>35,667 千円 （36,017 千円）</p>

【北区社会福祉協議会】

項 目	説 明
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・地区社協・福まち連絡会議の開催（年2回） ・地域支援事業の実施 ・北区地域福祉活動実践セミナーの開催（参加者51名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報（年3回） イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク推進会議の開催（年2回） ・地域福祉ネットワーク構築への支援 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：87サロン） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：1,051件、地域協力員25団体、318名） ①福祉除雪事業の啓発 ②新規協力員確保に向けた取組み ③新規協力員説明会の開催 (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知・啓発 ⑤生活支援推進連絡会（協議体）の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年3回）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：43団体、258人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：29件、相談件数：2,618件）</p>

4.生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 (貸付件数：33件、相談件数：2,483件)
5.区社協の運営	(1)理事会の開催(年5回)、評議員会の開催(年4回) (2)正副会長会議の開催 (3)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (4)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 (会員数：155団体、82人) (5)広報誌「社協だより」の作成・発行(年3回) (6)各種顕彰の推薦 (7)北区内にある社協が運営する事務所との連携
6.関係機関との連携促進・ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①北区民生委員事業委員協議会 ②北区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会北区地域部会との連携・協力 (5)各種団体助成事業 (6)関係機関・団体の会議等への参加
決算 (前年度)	49,257千円 (45,174千円)

【東区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 地区社協（地区福まち活動）の拡充に向けた支援 (1) 地区福まちや単町（福祉推進委員会）等の研修・懇談・行事等への資料及び情報提供、講師協力など各種支援の実施 (2) 区福まち全体研修会の開催 (3) 福まち活動調整員の養成と活動支援
	2 ふれあい・いきいきサロン事業の推進
	3 各種資金貸付事業の実施・生活支援体制整備事業の推進
1. 地域福祉の推進	(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・ 区福まち運営委員会の開催（年2回） ・ 地域支援事業の実施 ・ 区福まち活動交換会の開催（参加者55名） ・ 福祉のまち推進センターの周知・広報 イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・ 福まち活動調整員養成講座の開催（参加者4名） ・ 区福まち活動調整員連絡会議の開催 （年2回、26人、29人） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・ 区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回、37名） ・ 地域福祉ネットワーク構築への支援 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・ 札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・ 地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・ 災害時地域支え合い講座の開催支援 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：61サロン） (4)福祉除雪事業の推進 利用件数：680件 地域協力員：企業等 22団体136名、町内会等 209人 ①福祉除雪事業の啓発 ②新規協力員確保に向けた取組み ③新規協力員説明会の開催 (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年11回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知

	<p>⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年3～4回）</p> <p>(6)東区社協独自事業（区独自事業） ①地区社協 活性化事業助成（賛助会費配分事業） ②地区社協 児童関連事業助成（松崎光福祉基金及び愛情銀行）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施 登録：13団体／347人、個人177人 ボランティア活動希望相談：42件、要請相談：37件 (2)ボランティア情報の収集と発信（年9回） (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：22件、相談件数：2,014件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：4,607件、貸付件数：321件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)理事会4回、評議員会3回、監事会2回、 評議員選任・解任委員会1回 (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：121団体、438人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年4回）</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営 ①東区民生委員事業委員協議会 ②東区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会東区地域部会との連携・協力 (5)東区障がい福祉関係者等ネットワーク会議との連携・支援 (6)各種団体助成事業</p>
決算 (前年度)	<p>49,235千円 (47,459千円)</p>

【白石区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 福祉のまち推進事業の充実
	2 生活支援体制整備事業の実施
	3 ふれあい・いきいきサロンの普及啓発・拡充
	4 福祉除雪事業の協力員確保に向けた取り組みの実施
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・区福まち運営委員会の開催（年3回） ・地域支援事業の実施 ・区福まち活動交換会の開催（参加者128名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報 イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・福まち活動調整員養成講座の開催（参加者8名） ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） ・地域福祉ネットワーク構築への支援 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：48サロン） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：435件、地域協力員23団体、個人106名） ①福祉除雪事業の啓発 ②新規協力員確保に向けた取り組み ③新規協力員説明会の開催 (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知 ⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（第1～3エリア：延べ年9回）</p>

2. ボランティア活動の推進	(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：14 団体、個人 160 人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年 1 回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援
3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：11 件、相談件数：62 件）
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：1,585 件、貸付件数：342 件）
5. 区社協の運営	(1)理事会の開催（年 7 回）評議員会（年 3 回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：8 団体、61 人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年 3 回）
6. 関係機関との連携促進・ ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①区民生委員事業委員協議会 ②区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会白石区地域部会との連携・協力 (5)白石区障がい福祉関係者等ネットワーク会議との連携・支援 (6)各種団体助成事業
決算 (前年度)	33,681 千円 (32,680 千円)

【厚別区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 地区福祉のまち推進センター・福祉推進員会に対する支援の強化
	2 ボランティア活動の推進
	3 ふれあい・いきいきサロンの普及啓発・拡充
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・区福まち運営委員会の開催（年2回） ・地域支援事業の実施 ・区福まち活動交換会の開催（参加者52名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報 イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・福まち活動調整員養成講座の開催（参加者5名） ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） ・地域福祉ネットワーク構築への支援 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：52サロン） (4)福祉除雪事業推進 （利用件数：509件、地域協力員8団体、225名） ①福祉除雪事業の啓発 ②新規協力員確保に向けた取組み ③新規協力員説明会の開催 (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知 ⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） (6)相談会の開催及び協力（区独自事業）</p>

2. ボランティア活動の推進	(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：12 団体、349 人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援
3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：16 件、相談件数：2,835 件）
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：646 件、貸付件数：105 件）
5. 区社協の運営	(1)理事会の開催（年7回）・評議員会の開催（年3回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：31 団体、55 人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①厚別区民生委員事業委員協議会 ②厚別区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会厚別区地域部会との連携・協力 (5)各種団体助成事業
決算 （前年度）	30,861千円 （28,233千円）

【豊平区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 福祉のまち推進事業の充実 2 ボランティア活動・地域活動の促進 3 生活支援体制整備事業の実施 4 ふれあい・いきいきサロンの普及 5 日常生活自立支援事業の充実 6 障がい者等の支援活動の充実
1. 地域福祉の推進	(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・区福まち運営委員会の開催（年2回） ・区福まち全体研修会の開催（参加者108名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報（かわら版3回） イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） ・見守り活動安心マニュアルの活用 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援（9地区） イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 ③ 各单位町内会・自治会（福祉推進委員会）活動の見える化 【新規】 ④ 札幌市社会福祉協議会主催 福まち関連事業への協力 ア 令和4年度 福まち活動調整員合同連絡会議 ～フォローアップ研修～ イ 令和4年度 福まち発！ 地域福祉市民活動フォーラム ウ 令和4年度 福まち活動調整員養成講座 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：58サロン） ① 豊平区ふれあい・いきいきサロン交流会（年1回） ② イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンを活用したふれ あい・いきいきサロンへの支援（3サロン） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：529件、地域協力員35団体、184名） ①新規協力員確保に向けた取組み ア 協力員募集チラシの作成・町内回覧（6,739枚） イ 広報さっぽろ区版9月号への協力員募集記事の掲載 ウ 災害防止協力会への協力依頼及び協力企業の紹介依頼 ②新規協力員説明会の開催（年1回） (5)生活支援体制整備事業の推進 ①第1層生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ア 札幌市豊平区版生活便利帳の作成

	<ul style="list-style-type: none"> ③社会資源の発掘・開発 <ul style="list-style-type: none"> ア SOT発！生活支援ボランティア講座（兼地域支え合いボランティア講座）の開催（年1回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④生活支援ボランティアグループ生活応援とよひら（SOT）の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ア 定例会の開催（年5回） イ 生活支援活動（新規6件） ウ SOT通信の発行（年4回） 4回（6月、10月、12月、3月） ⑤事業の周知・啓発（6回） ⑥生活支援推進連絡会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア4～9回） ⑦ 包括圏域（2層）生活支援コーディネーターとの連携・活動 <ul style="list-style-type: none"> ア 1層・2層生活支援コーディネーター連絡会の開催（年12回） ⑧行政・団体等との連携（5回）
2. ボランティア活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：19団体、193人） (2)ボランティア情報の収集と発信 <ul style="list-style-type: none"> ① ボラっふる通信（ボランティア情報誌）の発行（5回、各550部） ② 日常的なボランティア活動に関する情報の収集、提供（27機関） ③ 学生向けボランティア体験に関する情報の収集、提供（16機関、33プログラム） (3)ボランティア養成・育成研修の開催 <ul style="list-style-type: none"> ① 豊平区地域支え合いボランティア講座（年1回） ② 地域見守りサポーター養成講座（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ① 各種施設ボランティア担当職員の情報交換会（年1回） (5)福祉教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ① 社会福祉協力校の指定（指定校なし） ② 総合的な学習の時間への協力 <ul style="list-style-type: none"> ア 活動機材の貸出（5校） イ 出張講座の講師派遣（1校） ウ ボランティア体験の実施 (6)ボランティア連絡会への活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ① 役員会（年7回） ② 豊平区クリーン作戦「月寒公園ゴミ拾い大作戦」（年1回） ③ チャリティーパークゴルフ大会（年1回） ④ 街頭募金活動への協力（年2回） ⑤ 「豊平区×札幌ドーム スポーツバイキング2022」への協力（年1回） ⑥ 会員交流会（年1回）
3. 権利擁護事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1)日常生活自立支援事業の推進（契約件数：22件、相談件数：2,364件）

4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 ①貸付（相談件数：2,267件、貸付件数：376件） ②償還（相談件数：294件、償還件数：29件）
5. 区社協の運営	(1)理事会の開催（年7回） (2)評議員会の開催（年3回） (3)評議員選任・解任委員会の開催（年1回） (4)監事会の開催（年3回） (5)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 ① 愛情銀行 17,610,079円 ② 社会福祉基金 19,282,844円 (6)正会員及び賛助会員の加入促進並びに寄附の募集 ①正会員（93団体、339名） ②賛助会員（14名） ④寄附（5件） (7)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回） (8)地域福祉活動の周知・啓発 ① コミュニティ放送番組「豊平インフォメーション」 （FMアップル）への出演（4回） ② 広報さっぽろ区内版での事業紹介（1回） ③ 町内回覧での周知・啓発（2回） (9)各種顕彰の推薦（1回）
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①豊平区民生委員事業委員協議会 ②豊平区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)札幌市自立支援協議会豊平区地域部会との連携・協力 (4)豊平区要保護児童対策地域協議会 (5)とよひら HANA-LAND 推進協議会 (6)豊平区民センター運営協議会 (7)地域医療支援病院運営委員会 (8)札幌豊平訪問看護ステーション運営委員会 (9)札幌市第二かしわ学園への協力 (10)とよひら介護者のつどいへの協力 (11)実習生の受け入れ（2校、2名）
決算 (前年度)	50,652千円 (34,737千円)

【清田区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 地区社会福祉協議会（地区福祉のまち推進センター）の活動支援
	2 高齢者や障がい者などの日常生活支援活動の推進
	3 財政基盤の強化
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・区福まち運営委員会の開催（年3回） ・地域支援事業の実施 ・区福まち活動交換会の開催（DVD配布・動画配信） ・福祉のまち推進センターの周知・広報 イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・福まち活動調整員養成講座の開催（参加者5名） ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） ・地域福祉ネットワーク構築への支援 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援 ・災害時地域支え合い講座の開催支援 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：26サロン） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：525件、地域協力員13団体、個人205名） ①福祉除雪事業の啓発 ②新規協力員確保に向けた取組み ③新規協力員説明会の開催 (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知 ⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年3回） (6)清田区笑顔の絵コンクールの実施 (7)地域福祉推進バス事業</p>

2. ボランティア活動の推進	(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：17団体、178人）(2)ボランティア情報の収集と発信(3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回）(4)ボランティア受入団体等との連携(5)福祉教育の推進(6)ボランティア連絡会への活動支援
3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：9件、相談件数：-件）
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：774件、貸付件数：72件）
5. 区社協の運営	(1)理事会等の開催（理事会5回、評議員会3回、監事会2回、評議員選任解任委員会1回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：32団体、181人） (4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①清田区民生委員児童委員協議会 ②清田区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会清田区地域部会との連携・協力 (5)清田区障がい福祉関係者等ネットワーク会議との連携・支援 (6)各種団体助成事業 (7)相談援助実習生受入れ
決算 （前年度）	33,070千円 （31,802千円）

【南区社会福祉協議会】

項 目	説 明
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・ 区福まち運営委員会の開催（年2回） ・ 地域支援事業の実施 ・ 区福まち活動交換会の開催（参加者25名） ・ 福祉のまち推進センターの周知・広報 イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・ 福まち活動調整員養成講座の開催（参加者11名） ・ 区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・ 区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） ・ 地域福祉ネットワーク構築への支援 ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・ 札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施 ・ 地域見守りサポーター養成講座の開催支援 (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：82サロン） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：734件、地域協力員28団体、311名） ①福祉除雪事業の啓発 ②新規協力員確保に向けた取組み ③新規協力員説明会・反省会の開催 (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置 ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年5回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知 ⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年4回） ⑥みなみ生活支援（運転ボランティア）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：42団体、131人） (2)ボランティア情報の収集と発信 (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携 (5)福祉教育の推進 (6)ボランティア連絡会への活動支援</p>

3. 権利擁護事業の推進	(1)日常生活自立支援事業の推進 (契約件数：16件、相談件数：1,677件)
4. 生活困窮者自立支援	(2)各種資金貸付事業の推進 (相談件数：1,268件、貸付件数：267件)
5. 区社協の運営	(1)理事会・評議員会の開催 (理事会:年5回、評議員会:年3回) (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 (会員数：15団体、31人) (4)広報誌「社協だより」の作成・発行(年3回)
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	(1)他団体事務局の運営 ①南区民生委員事業委員協議会 ②南区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)札幌市自立支援協議会南区地域部会との連携・協力 (4)各種団体助成事業
決算 (前年度)	44,993千円円 (33,950千円)

【西区社会福祉協議会】

項 目	説 明
重点事業	1 地区福祉のまち推進センター活動の充実に向けた支援
	2 ボランティア活動の振興・普及
	3 在宅支援活動の充実
	4 ふれあい・いきいきサロンの拡充
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 (2)福祉のまち推進事業の推進 ①区福祉のまち推進センター事業の運営 ア 地区福まち地域支援強化事業 ・区福まち運営委員会の開催（年2回） ・地域支援事業の実施（福祉マップ作成46単位町内会など） ・区福まち活動交換会の開催（年1回 参加者90名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報 （年3回の広報誌「社協だより」での地区紹介） イ 地区福まちコーディネート機能強化事業 ・福まち活動調整員養成講座の開催（7名参加） ・区福まち活動調整員連絡会議の開催 （年2回 計33名参加） ウ 地区福まちネットワーク強化事業 ・区地域見守りネットワーク会議の開催 （年1回17名参加） ②地区福祉のまち推進センターへの活動支援 ア 地区福まち活動への支援 イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の設立支援 ウ 各研修の支援 ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施（12回） ・地区福まちにおける見守り講話等の実施（4回） ・災害時地域支え合い出前講座実施（1回） (3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：99サロン） (4)福祉除雪事業の推進 （利用件数：717件、地域協力員数：個人（256名）及び企業等 19団体、計422名） ①福祉除雪事業の啓発（ホームページ、回覧、広報等で周知） ②新規協力員確保に向けた取組み（募集チラシ配布） ③新規協力員説明会の開催（区1回、福まちと共催1回） (5)生活支援体制整備事業の推進 ①生活支援コーディネーターの配置（1層のみ配置） ②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供 ③社会資源の発掘・開発 ア 生活応援ボランティア講座の開催（年1回） イ ボランティア登録呼掛け ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進 ④事業の周知（広報誌「つなぐう」の発行：年4回） ⑤生活支援推進連絡会の開催</p>

	<p>ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（各エリア：年10回） (6)地区福祉のまち推進センター事務機器等購入・更新助成 （6地区：計402,382円を助成 寄付金財源）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：個人258人、35団体：869人） (2)ボランティア情報の収集と発信（ボランティア情報誌「にじのひろば」発行：年6回） (3)ボランティア養成・育成研修の開催（年1回） (4)ボランティア受入団体等との連携（ボランティア受け入れ施設一覧の作成 7月作成、2回更新） (5)福祉教育の推進（福祉教育授業の支援1回、福祉用具貸出9件） (6)ボランティア連絡会への活動支援（総会研修会1回、ボランティアサロン3回）</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：27件、相談件数：2,021件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：1,517件、貸付件数：258件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)理事会（8回）、評議員会（3回）、監事会（3回） (2)社会福祉基金及び愛情銀行の管理運用 ・社会福祉基金残高 16,741,198円 ・愛情銀行残高 16,468,713円 (3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 （会員数：7団体、個人50人） (4)広報誌「西区社協だより」の作成・発行（年3回）</p>
6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築	<p>(1)他団体事務局の運営 ①西区民生委員児童委員協議会 ②西区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)障がい者相談支援事業所との連携・協力 (4)札幌市自立支援協議会西区地域部会との連携・協力 (5)各種団体助成事業（西区老人クラブ連合会、西区母子寡婦福祉連合会、在宅介護者のつどい「あおいくま」）</p>
決算 （前年度）	<p>49,440千円 （47,229千円）</p>

【手稲区社会福祉協議会】

項 目	説 明
1. 地域福祉の推進	<p>(1)地区社会福祉協議会への活動支援 ・7地区社協への助成（地区社協助成、地域福祉推進事業、福まち事業、賛助会費配分）</p> <p>(2)福祉のまち推進事業の推進</p> <p>①区福祉のまち推進センター事業の運営</p> <p>ア 地区福まち地域支援強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区福まち運営委員会の開催（年1回） ・区福まち事務局会議の開催（年2回） ・地域支援事業の実施 ・区福まち活動セミナーの開催（参加者42名） ・福祉のまち推進センターの周知・広報（区社協だより90号に増頁） <p>イ 地区福まちコーディネート機能強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区福まち活動調整員連絡会議の開催（年2回） <p>ウ 地区福まちネットワーク強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区地域見守りネットワーク会議の開催（年1回） <p>②地区福祉のまち推進センターへの活動支援</p> <p>ア 地区福まち活動への支援（7地区）</p> <p>イ 町内会・自治会を単位とした福祉推進委員会の支援（16単町）</p> <p>ウ 各研修の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌市65歳以上世帯名簿取扱研修の実施（年6回） ・地域見守りサポーター養成講座の開催支援（年1回） ・災害時地域支え合い講座の開催支援（実施なし） <p>(3)ふれあい・いきいきサロン事業の推進（登録：58サロン）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規登録2サロン ・ふれあい・いきいきサロン活動者交流会（33サロン36名） ・ふれあい交流活動グッズの貸出（16件） <p>(4)福祉除雪事業の推進（利用件数：748件、地域協力員18社、289名）</p> <p>①福祉除雪事業の啓発</p> <p>②新規協力員確保に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力員募集チラシ作成、町内回覧（4,000部） <p>③新規協力員説明会の開催（1回）</p> <p>(5)生活支援体制整備事業の推進</p> <p>①生活支援コーディネーターの配置</p> <p>②高齢者が活用できる生活支援情報の収集と提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援情報「ていね知っつく情報」の作成・更新・頒布・HP公開 <p>③社会資源の発掘・開発</p> <p>ア 生活応援ボランティア講座の開催（年3回）</p> <p>イ ボランティアグループコルリ「生活応援ボランティアのつどい」の運営</p> <p>ウ 企業・団体、事業所、社会福祉法人等の参加促進（4団体）</p>

	<p>④事業の周知 ・広報紙「あずまCていね」の発行（年4回、各号5,000部）</p> <p>⑤生活支援推進連絡会の開催 ア 区生活支援推進連絡会（年2回） イ 地区生活支援推進連絡会（第1エリア3回、第2エリア3回）</p>
2. ボランティア活動の推進	<p>(1)ボランティア登録・相談調整の実施（登録：31団体、181人）</p> <p>(2)ボランティア情報の収集と発信 ①手稲区ボランティア情報誌“ボラってい～ね”（12回、各500部） ②やってみようボランティア活動（1回、随時更新）</p> <p>(3)ボランティア養成・育成研修の開催 ①手稲区ボランティア入門講座（年1回） ②手稲区生活応援ボランティア養成講座（年1回、再掲） ③はじめよう福まちボランティア（年1回）</p> <p>(4)ボランティア受入団体等との連携 ①手稲区施設ボランティア担当者連絡会議（年1回）</p> <p>(5)福祉教育の推進 ①社会福祉協力校の指定（2校） ②福祉教育研修資料の貸出（21件） ③福祉学習支援（2校） ④親子で♪ふくしを学ぼう！ていね 2022 夏 開催</p> <p>(6)ボランティア連絡会への活動支援</p>
3. 権利擁護事業の推進	<p>(1)日常生活自立支援事業の推進 （契約件数：18件、相談件数：-件）</p>
4. 生活困窮者自立支援	<p>(2)各種資金貸付事業の推進 （相談件数：391件、貸付件数：142件）</p>
5. 区社協の運営	<p>(1)理事会等の開催（理事会7回、評議員会3回、監事会3回、評議員選任解任委員会1回）</p> <p>(2)社会福祉基金及び愛情銀行等の管理運用 愛情銀行 12,559,089円 富丘親和会福祉基金 60,045,055円 社会福祉基金 10,545,426円</p> <p>(3)賛助会員の加入促進及び寄付の募集 ①賛助会員 112人221口、93団体133.3口 ②正会員 第1種 50事業所 第2種 206名 第3種 19団体 第5種 9団体 ③寄附受理（18件）</p> <p>(4)広報誌「社協だより」の作成・発行（年3回）</p>

<p>6. 関係機関との連携促進・ネットワーク構築</p>	<p>(1)他団体事務局の運営 ①手稲区民生委員事業委員協議会 ②手稲区共同募金委員会 (2)地域包括支援センター、介護予防センターとの連携・協力 (3)札幌市自立支援協議会手稲区地域部会との連携・協力 (4)手稲区要保護児童対策地域協議会 (5)札幌手稲訪問看護ステーション運営委員会 (6)各種団体助成事業（1団体） (7)相談援助実習生の受入（1名）</p>
<p>決算 (前年度)</p>	<p>165,437千円 (42,158千円)</p>